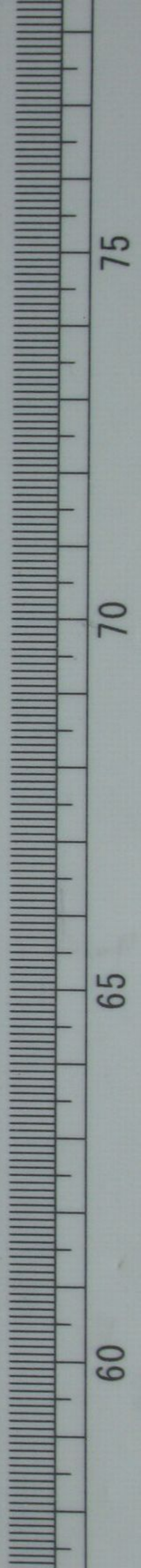




漢和三五韻上

伊地知文庫
文庫20
228
1





け三五韻の字部を氏曲的の本
要のりりたるは坂乃其の
ぬまのひし和訓押韻の流乃
くのえ句は加くと韻とのひくせ
よ部はれはるとるを底部の三の

韻をうへよ私漢の自まふ字を
松原の麻元が如くせらる
師地よりてかんはまのし約の
程より様ちつてひり可馬書
張有る入約の字より松原

か現も多入角より字のなる
たひの字は是れ韻書にた
合せしむる如く事なるに
そくはよむるをあふみ果
ふらる和漢新式にた

はあふらうゆら物〜〜是のいんま
 皆あふらうよあわゆる知人のあ
 志る〜付るもの也あか〜こ

干脱貞字三丙寅

季夏上澣

法楊
 昆

漢和三五韻

○東

入韻字

- | | | | | |
|----|----|----|----|----|
| ○東 | ○風 | ○宮 | ○空 | ○虹 |
| ○公 | ○弓 | ○楓 | ○桐 | ○紅 |
| ○蟲 | ○中 | △鴻 | △同 | △豐 |

○東 ヒカシ ヒメ
ウカ アヒ

廣韻春方也○說文動也○又和琴名



風

カセ ヲト
フニヘナツ

廣韻王者之聲教也。○左僖四年

傳風馬牛疏云服虔曰風放也。○詩晨風毛

傳多カ鶴也。○韻會引用此語

斧ノ本出莊子。飛鳥カ一泊瀬

嶋一谷一南一北一

東コチ一、宇ト下一、松ノ下一、沖ツ

汐一、順カセノミ一日本紀、迅ハヤテ一同上

東南カセ一、萬、暴風ヤチ一ノキカセ、兩訓見和名

アナヅ一、追一、浦一、山一

野一、下ツロシ一、木枯一、家一

萩ノ上一、玉垣ノ入一、小夜一

冬アサヒ一

宮

若カミ一、古一、行一、萬

海ワタリ一日本紀、常一、大一、朝一

夕一、神カミ一萬伊勢也、秋一、中宮一

夕ケ一、伊勢齊宮、香久山一、和州

榿原ノ一 和劔
 高圓ノ一 同上
 野ノ一 山城
 山科ノ一 同上
 清見原ノ一 和
 鳴ノ一 同上
 朝熊ノ一 伊勢

○空 ソラ ウホ ツホイナリ アチ

說文竅也○詩在空谷○毛傳大也

○紅 クナイ 說文帛赤白色、映山

○虹 ニジ 說文蜺蜺也

○公 シホヤケ キミ 說文平分也○尔雅無私也又公

者通也正也平也詳也公猶共也君也又事也等之註分明于韻會

雷ノ一 和名 イカクチ 老ノ一 日本紀 ラキナ ヤムトキナ

所思ノ一 万六 オモホユキ 不惡ノ一 万十 ニシカラヌキ 郭ノ一 ホトキス

黄ノ一 東坡詩見事物異名 ウクヒス

○三 ニ ユ 月ノ一 神樂 梓ノ一 槻ノ一

東ノ一 賭ノ一 高ノ一 タカク 万

楓

カヘテ カツラ

若モミヂノ

丹モミヂノ

蔦モミヂノ

万葉ニハカツラニ用桂也

桐

キリ

虫

ムシ

松ノ

蕨ノ

夏ノ、鳴ノ、火取ノ、ヒツノ

華虫キハス雉也キ

中

ウチ

俗ヨソナカノ

鴻

カカリ

韻會大曰イトラ曰ラ雁隨陽之鳥

爾雅疏云鴻鴈之属九日而南正月而北。○
禮記月令仲秋之月云鴻鴈来又曰季秋之
月云鴻鴈来賓。○韻會又曰ハ大也

同

ツナシ アツミル

説文ハ合會也

徐曰同爵名也

○禮記禮運大同註猶和也ハ也廣韻齊也
共也。○又詩獸之所同箋云ハ同聚也

豐

ユタカナリ
シホニ
シホニナリ

廣韻大也。多也。盛也。又

豐年詩註大有年也

凍

コホル
コホリハク

韻會送韻凍字下曰又東韻都籠切凍凌

潼

水名又關名

蝻

ニジ

韻會送韻又都籠切蝻蝻虹也

涿

ミツアヒ
キニホトリ

說文小水。大水曰涿。又本韻

職戎切厓也。○佳韻厓。曰宜佳。切說文山
邊也。或作崖。今山崖字皆作崖。又支韻魚羈
切水畔也。又際也。○又崖下曰說文高邊也。
○徐曰水邊地有琅瑯也。又支韻疑羈切崖
岸也。

嵩

タケ

思融切說文中嶽嵩高山也

比叡ノ大イ

穹

キハル
シホニ

タカシ
シホイナリ

說文窮也。○廣韻高也。○

尔雅穹蒼蒼天也又尔雅大也。○按五車韻
瑞上—玄—清—層—蒼—青—等皆
指天言

○峒 韻會送韻山穴也。洞深也。又東韻徒東切
崆峒山名。○按東韻ニテムホラトヨムヘカラス

○霽 キリ 韻會送韻出又東韻謨蓬切尔雅天
氣下地不應曰霽。春山ノ一、夏一、万

○窳 韻會窮字下曰集韻凶名作窳

○櫛 シリ 韻會盧東切說文檻也以養獸與藁通

○藁 ト 說文房室之疏也徐曰牕也小曰牕濶
遠曰一通作櫛。○按ニシバニ一訓スル非也

○鄠 邑名周文王所都在京兆杜陵西南

○霰

コサメ
シグレ

說文小雨也

○和名之久禮

○朧

アサヒ
イッレヒ

說文朧朧也日出貌朧朧日欲明

○童

ワスヘ

說文未冠也本作僮今作童廣韻獨也○說文又童奴也 又宛童草名詩註蕙即宛豆寄生草也尔雅釋木寓木名宛豆郭璞註寄生樹蕙疏云寓木一名宛童又夫童

○僮

ヤツコ
ツヨク

韻會曰本作童徐曰童即罪人

子没官供給使者也今文作僮衛青傳僮者婢妾總稱○廣韻又癡也頑也又竦敬貌詩被之シキキ

○蝻

イナゴ
ツホ子

說文蝗也

爾雅蝻一蟻也草一

負一也

宛ツタ一草ノ時

宛童ヤリキ木ノ名ノ時

海童ワタツミ

○娥

說文高辛之妃契母号也。○禮記月令註云娥簡吞之而生契疏云娥者簡狄之國

名

○戎

ツハモ
又小戎兵車也

又小戎兵車也

○雉

ツト

說文鳥父也飛曰雌ト走曰牡ト

益良

○熊

ク

荒

○馮

韻會蒸韻出。○東韻符風切馬行疾又馮翊郡名見憑字註

○工

タクミ
ミツク

說文巧飾也。○廣韻又官也

○蚣

ムカデ

韻會蜈蚣也。○說文云本作蚣蚣

也

○驄

ム

說文馬青白雜色也

一馬 和名美太良乎乃字萬

○翁 フユナ 碧繼翁、信天、賣炭

青田一鶴也

○駮 ムニ 韻會韻瑞此韻不出。○字彙曰莫紅

切驢子

○种 ワカニ キビハ 韻會雅也通作冲謚法幼小在位曰冲

○衆 去聲送韻。○說文多也。○又東韻之戎

切藥草名又姓左傳有衆仲衆父

○瞳 ヒトミ コチウ

○躬 ミミ ミツカラ 說文身也一曰親也

○駿 タテカミ 說文馬鬣也

○嚨 ノド 說文喉也

○聰 ミトシ アキカケリ 韻會曰說文察也增韻能聽耳
力也。○五車韻瑞云又聞也聽也開也明也

功

イサシ
コトガ

韻會云以勞定國也廣韻功

績也又介雅成也

聾

ミミ
ミミイ

陟隆切與終同發也

終

クニ

說文目不明也

忠

ウヤラ
ナラシ

說文敬也。廣韻無私也直

也又厚也

狝

ヒル

韻會此韻不出。韻瑞曰上飛也

恫

イタム

通作冲又見字彙

韻會云說文病也。一曰呻吟也

攻

セムル
カク

韻會擊也治也作也伐也

又堅也。詩以攻玉。毛傳錯也

悽

クニ

韻會去聲徑韻母豆切。又東韻

謨中切。介雅悽也。一曰慙也

東

○礮

ミカク

說文礮也

○桐

ヒク

去聲董韻。又東韻徒東切引也

○彤

マツリ

韻會侵韻癡林切又東韻余中切商

祭名

○攏

ヲサム
ウツ

韻會理也又擊也

○叢

クサヲ
アソビ

說文聚也

○葱

キ
ヒモシ

廣韻葷菜也、水ナキ、鹿ノケ、萱也花木考

○梭

祖叢切

說文梭櫛也

○蓬

ヨモキ

說文蒿也、心ナキ。○莊子有ノ之心

○撞

出韻會江韻又東韻徒東切木名花可

爲布出字書

○種

シメ子
イ子
シクテ

冬韻傳容切說文禾名先種後熟

○又東韻徒東切義同

八束穗ノ一初一

○菘

十 韻會菜名江南有菘菜江北有蔓菁相似而異

○窮

註 說文本作窮營窮也隸作窮詳見亨字

○篷

ト、 增韻編竹覆舟車

○罍

ア、 舟ノ孤一 爾雅罍罍謂之罍

○籠

カ、 多、 煙立一多 雲霧ニ用之

○箜

箜篌樂器也

○銅

ア、 子

○銅

子

○罝

ア、 韻會冬韻捕鳥網。爾雅謂之罝罝

○缸

ト、 義也又東韻徒東切義同 江韻又東韻冬韻共

○幪

明也。韻瑞曰燈也 韻會云說文幪蓋衣也。一曰下刑墨隊

巾也或作幪

○弓 出前

○筒 ツ 雪カクレ 万十九 毛三チチリ 万十

○烘 多 燎也 香薪ナトニ用

○忽 イワカシニハカ 韻瑞遽也又速也

○通 カヨフ トラル 不^{カヨル}コトナク 万ニ 將^{カヨル} 同三

不^{カヨハヌ} 同七 此日鞍^{カラ}白^シ 同七

○蒙 ワカシ クラシ ヲホフ 韻會云易註雅也序卦

昧也。廣韻奄也又被也又欺也

雲^{クモナカクシソ} 莫^ム 一 万七 十二モ見 霞^{カサ} 一 万七 十二モ見

ヨブコトリ 香蒙^{カモ} 同 兼^{カサ} 笠^{カサ} 不^{キズ} 同

○洪 マイナリ 說文一 浚水也又大也

○豐

見前

○充

ミツナガシ タカシ イツクシ
ソル フダ ウルシ

韻會曰長也高也美也塞也行也滿也

○隆

タカシ フホシ フホイナリ
サカリ

花六不可用
韻會豐大也高大也一曰物之中高又禮記

祭義註猶多也

○崇

タカシ ミツアタル シル
アタル カナル ツク

韻會云高也充也

聚也終也又敬也就也又尊也又重也公羊
僖三十一年傳不崇朝而徧雨乎天下註重
也不重朝言一朝

○融

トタル トドカ
トタル

韻會云說文炊氣上出也徐
曰鎔也氣止融散也廣韻和也又明也余雅

長也

○窮

キハル シル
フダ

說文極也增韻竟也究也塞也

○況

ウカフ

韻會去声陷韻字楚切。○說文浮貌

又東韻符風切浮也

○衷

ヨシメシニ
カクナカ

說文裏褻衣。○廣韻善也

惟皇上帝降衷于下民又中也書協恭和衷

又正也增韻方寸所蘊也又誠也又適也又

折衷斷其中也

○濃

コキ
ニヤカ

出冬韻。○東韻奴同切義同

○襍

サカシ
カシ

出冬韻。○東韻而融切或作穢通作我

韓詩何彼穢矣

○冲

ウカフ
カシ

韻會涌搖也玉篇虛也或首作

冲又和也又深也又冲々聲也詩鑿氷

又一一垂飾貌詩脩華

○終

シユル
ツクル
キル

韻會盡也窮也竟也畢也

東

〇十五

○周詩司民協孤終死也
終命字一十万十二

○洚 韻會胡洽切說文水不遵道也一日下也○又東韻胡公切義同通作洪

○侗

ツホイナリ フヨカ

說文大貌○倥侗童蒙也○

楊子註倥侗無知也又稚

○忡

ウラ

說文憂也

○芄

サカチリ

蒲蒙切○說文草盛貌

○濛

說文微雨○詩零雨其濛

○朧

ヲホロ

說文月朧一也

○瓏

見冬韻○又東龍盧東切義同○又埤

倉玉聲玲瓏也一日風聲增韻明貌

玲ツリカサ日本紀

○菴

草木盛貌

爾雅草華之莖叢出者為菴蓋又菴菴

○絳

蒲紅切絳之鼓聲

○夢

會云說文不明也。爾雅夢之亂也。一曰楚謂草中曰一又雲夢澤名。去聲送韻寢字下曰說文寐而覺者也徐曰寢之言蒙也。不明之貌通作夢周禮占夢云又東韻叶

謨中切石宗詩世事非所務周公不定夢。和訓押韻曰常ノ夢ニ不可用之定家卿月清ミ子ラレ又夜シモ唐ノ雲ノ夢ニテ見ル心チスルト雲夢澤ノ事ヲイヘルニ限ベシ但同卿韻字百廿八首東韻四字内ニ去年モサツ只ウク子ノ手枕ニハカナクカヘル春ノ夜ノ夢ト詠セラレ仍不審ノ處ニ文選既遇因今無兆曾寤寐今弗修又元史芳草引謝上トモアリ又不與

花同夢東坡全書事類等ニアリ此韻夢メト用ル事明ナリ

○窿

穹ハ天勢ナリ

○從

韻會上聲董韻龍從山貌 又東韻祖

叢切義同

○鬢

ミカガミ 髮亂シナリ

○龍

イヌタケ 說文天蒼也。陸璣草木疏一名馬蓼生水澤中葉大而赤白色高丈餘今人謂之

水荭草又蒙龍蔽覆貌

三重韻外

○凍

ニラダチ 爾雅暴雨謂之凍註江東呼夏月暴

雨ラ為凍雨又瀧凍沾漬貌又爾雅釋草云菟
奚顛凍註欵冬也紫赤華生水中本草云欵
冬一名顛凍。爾雅八顛凍註欵冬也郭云

欵凍 ○凍音東

○玗 冬玗同說文玉也 ○控 ㄗㄩㄥ 一 慤也

○崆 一 崆山名

○詞 ㄘㄨㄛˊ 說文共也 一曰詼也

○瞳 一 瞳日欲明也 ○撞 ㄗㄨㄥˋ 說文無角牛也

○箛 ㄘㄨㄥˋ 說文箛斷竹也 漢律歷志黃帝使伶

倫制十二箛 ○又箛通

○矇 一 矇日未明也 ○矇 說文一 童蒙也

一曰不明也

○鄆 地名

○蔓 ㄇㄢˋ 方言蔓莨蕪菁也 陳楚之郊謂之蔓齊

魯謂之莨關西謂之蕪菁云或作莨

○颯 符風切大聲也

○𩇛 祖叢切說文斂足也 鵲鴟醜其飛𩇛

○縷 說文布八十縷為一 徐曰此即十管縷也

○縷 一 爾雅縷罟謂之九罟 郭璞曰百囊罟

又縷數也八十縷也

東

○塿

尙說文種也一曰不耕而種

○駸

力人說文金屬

○獲

イ又爾雅犬生三子

○輶

ク多車輪

○艘

說文船著沙不行也

○夔

說文九夔山。又峯聚之山曰

○從

音義與深同

○慮 キカレ

○從

○黔

子ス三說文豹文鼠也

○淙

水聲

○顛

說文本作翁前郊祀志息翁雜五味孟康

曰翁鴈頸也

○訏

ミル、增韻亂也 ○犴 說文飛聲

○瀧

タニ 說文大長谷也 ○瀧 說文雨瀧之貌

○攏

ウツ 出前 ○碯 一隆石隕聲

○燿

說文旱氣也韻會旱灼也爾雅燿々炎々

相如賦岩之深山之能

東

三

薰也

○虛

說文器虛也

○墜

砢石墮聲

○狨

獸名禺屬毛可為布。○本草云似猴而大

毛長黃赤色

○械

多相也助也

○刈

刈也

○控

衣袂也

○朧

朧月欲出在

○犛

無角羊

○氈

鞋散毛貌

○鬋

一鬆髮亂良

○埽

千塵也

○冢

說文謨蓬切覆也集韻通作冢

○朦

說文月一朧也

○饜

說文盛器滿貌

○澧

敷馮切水名

○駿

說文長鬣也

○鏐

馬冠

○夔

謂木細枝曰ト

○愾

惺了慧貌

○簾

籠取魚器

○箠

戎人呼箠曰ト

○琬

昌嵩切珉玉也

○恍

ウク 心動也

○荒

荒蔚益母也

○蒞

胡公切水草也一日龍

○峒

シホ冬 大窟

○鋏

埤蒼弩牙辟致也

○穉

穉也一日禾病

○崧

尔雅山大而高曰崧釋名崧竦也又云崧

高貌此則山高火者自名崧不主中嶽而言
通作嵩非

○融

沖水深貌

○焔

火氣也

○霿

イカツキ 霿雷師

○癘

說文罷病也

○駮

而融切說文馬高八尺

○絨

細布

○茂

茂々厚貌

○衙

キタ 通衙

冬韻

入韻字

○冬

○峯

○松

○農

○濃

○蚤

○重

○鐘

○冬

五

、夏

、三

○峯

三子

、雲

、雪

、鳩

八幡

、石山

、近江

、初瀬

、高砂

、高圓

、芳野

白雲カ消アヘス雪カ春ノキテ
カスミシマノミヨレノ一 定家

○松

ツ

、山

、濱

、千早振

、相生

、子

、門

、姫小

、ヒメ

、若

、村

、海

、浦

、波

、荒磯

、神

、ウチヒ

、墓上松也

、一夜

北野

、老

同

、結

、海

三

、万六

子ノ日スルノヘノカタミニ世ニコレ
ウヘヲク庭ノケフノ聲一 定家

○農 タミ 漢句之入韻可用 ○說文耕也漢

タカス 志闢王殖穀曰

○濃 コキニヤカ 說文露多也詩曰零露一

アツレ 厚也增韻淡之對

○蚤 キリクス 韻會上聲腫韻蚤下曰冬韻渠容切

尔雅蟋蟀蚤一曰蜻蛉今促織也 ○順和名抄曰兼名苑云蟋蟀一名蚤渠容反和名木里木里須

○重 カヒ 幾一 八一 九一 二一

○鐘 カネ 晚一 金一 虫名也

黃一十月 夾一二月 林一六月

應一十月 月ハヲソレ心ハイサヤ時ヲタテ

○涿 ミツホヒキ 韻會東韻註 ○說文小水入大水

曰一 ○詩鳥鷺在一註水會也 ○冬韻徂宗

切義同 キレホトリト註スベシ 東韻ノ註ニ見ヘタリ

長恨歌
臨邛道士
洪都客

○墉

カキ
ニロ

說文城垣也。○詩註城也。

○邛

ヤム
イタム

說文地名。一曰水名在蜀。又病也。

爾雅勞也。

○邕

說文四方有水。又州名。

○癰

說文天子饗飲辟。

○儂

ノ

韻會此韻不出。○字彙奴冬切音農俗。

謂我為儂。又渠儂也。

○蚣

蚣同

韻會東韻蜈蚣也。說文云本作蚣。

○冬韻思恭切。俱見蚣字下。

○蚣

イゴ

韻會思恭切。說文蚣蜻以股名者見。

蝨字註說文或省作蚣。亦書作蝨。

○龍

タツ

廣韻又通也和也。又寵也。

睡枕也。

○蜂

ハチ

逢螿同

フルヤノノキニスム蜂ノサスガニ

ハチノ声 ハチフキ ハラヒノクル
義ナリ源氏

○蛩 說文蛩々巨虛獸名也一曰秦謂蟬蛩

曰一○又通蚤

○匈 エヒス 一奴

○宗 ム子ヲホシヒロ 韻會曰宗尊也又衆也廣也又

法也又主也

○容 カタチ 洞ツ露也國花合記集

○胸 ム子 本作匈○文選左思賦開レ序

一ヤスカラス戀シカモ 一万十三

○癰 一疽也 ○膿 ウツ 說文腫血也

○疼 イタム 徒紅切音同痛也

○恂 マム 許容切音胸懼也

右兩字不出韻會此韻

○攻 ウツヲサス 韻會東韻此字註曰擊也

治也作也伐也堅也善也○又冬韻沽宗切

義同

○瘞 シロカ 韻會江韻出又冬韻尺容切駮昏也

又書容切愚也

○訟 アソウ 廣韻爭獄也。○ウタノ時ハ仄也

○傭 ヤトフ 韻會說文均直也爾雅均也一曰作

ヒトフ 在作謂之フト

○恭 ウヤクシ 說文肅也尔雅敬也

○慵 モノウ 說文嬾也

○蹤 アト 跡也

○鎔 イカタ 說文治器ツ法也徐曰亦模範也

○封 一境之フホイナリ也

韻會云大也又緘也

○逢 アフ 說文遇也又迎也

○供 ウケテスル 說文設也一曰供給廣韻又

奉也進也爾雅具也通作共周禮共祭註共

○從 ウツ 韻會撞也打也

○棕 タモ 說文樂也

○蓉

ハチス

芙一 花ハチス

○筇

ヌケ

韻會竹名可為杖

○種

ヲレ子イ子
ヲクテ

傳容切說文禾名先種後熟

八束穗ノ

○葑

ナ

菜名詩曰采葑

○籠

東韻又冬韻

盧容切箠竹車輦也

○榕

曰一籊竹名

木石如葛藟縁木後乃成樹ヲ

○釀

サケ
コサケ

說文厚酒也

○饗

熟食也

○鋒

ホコ
ホコサキ

說文兵端也

○鈞

クロカ子

韻會不出此韻。字彙章容切美鐵ナ

○壘

カメ
ツル

韻瑞云廣韻汲器也

○鍾

サカ羊
アツル

韻會曰酒器也又聚也、號コト一琴也

○鏞

ヲホカ子

說文大鐘也

○寶

タカラ

說文南蠻賦也

○琮冬、說文瑞玉

○春

ウス
ウスツク

○置

アミ
クミツ

說文捕鳥網一曰覆軍也

○烽

トギ

燧

○彤

アカシ

說文丹飾也亦聲也

○釭

トギ

韻會江韻出又東冬二韻燈也註詳

見江韻釭字下

○衝

ツク
アスル
ハカフ

韻會云突也當也向也

額ツク方四

杖ツク同十三

爪ツク同四

氣ツク一ツクワツクリツク吾ツク戀ツク 一ツク方十三

○庸

ツク
モテユ
アラフ
イサシ

韻會用也尔雅疏云有功庸者

皆勞也周禮司勳民功曰庸又和也又常也

○凶

ア
レ
ト
ガ

韻會惡也咎也禍也不吉也

○兇

ツク
ア
ル

說文擾之也集韻憂懼○韻會腫韻

出又冬韻虛容切義同

○雍

ヤ
ラフ

和也

○壅

フサグ
サハル

韻會塞也障也竭也

場塞也

○從

ヨリ
ツク

韻會相聽也順也就也逐也

任

淨無

ウテヒラトメノ八年兒ノ片生ノ時一 万九

春日十九羽買ノ山一 万十

世一 同十 衣ノ上ノ 同十 音キ、ニ 同十

神ノ時 同十三

○縫

ヌフ

笠ニ 同 万十二

白ノツクシノ

綿ハ 万三

○縱

ヌテ

韻會去聲宋韻詳也又冬韻將容切

直也縱橫之對 ユルス ホシイ、 等ハ皆宋韻反也

○襪

アツシ

說文衣厚貌。詩何彼 矣

○丰

ウルシ

ユタカナリ

五車韻瑞夫容切說文美也

豊也滿也。詩子之 註面貌豊滿。韻

會說文一草盛一也

○葦

サテリ

說文草生ノノ貌。尤ノノ乱貌。○唐

詩草ノノ花ノノ

○和名茵葦

多介ノノ

○鬆

ミダカ

髮乱貌

○溶

ナカ

說文水盛也。一曰安流。○韻會腫韻

又冬韻註見上

○顛

アラク
フホイナリ

說文頭大也。○詩毛傳大貌廣韻

○憊

シラ

博雅憊ノ憂也

○洶

韻會腫韻出又冬韻虛容切洶ノ水勢

又水鳴。○涌也。ト註スル時ハ上聲

○噶

魚容切說文魚口上見按淮南子水濁

則魚ノノ度有吾詩江潭作噶ノノ。又虞韻元

俱切噶ノノ魚口出入。○冬韻又聲也

○噍ナク 韻會曰爾雅音聲和也註鳥鳴相和

又聲也

○躡タム 埤倉隴一行不進貌一曰小兒行

○淙ミツヲ 說文水聲也○ナカ、ハ江韻也

○憧貌 說文意不定也易憧々往來註行不進

○鞀鼓 鞀

○穠ニギ 韻會華多貌增韻華木稠多貌

三重韻外

○怵ヲル、イカシ 韻會云博雅怪怵懼也又遑遽也

○峯サカ 說文悟也徐曰柄逆悟也

○槽ヲモ、カリ 說文慮也又謀也

○輶クニ 說文陷陣車也

○ 鱧

子

○ 艘

一 艦戰船

○ 鱮

說文魚名

○ 邾

一 亭地名

○ 哄

三 聲也

○ 釜

丘恭切

說文斤斧穿也徐曰柄孔受柯處。又虛容

切悚慄也

○ 蝻

集韻一籠

○ 朶

稽也

○ 鰓

說文魚名

○ 睽

目光七命怒目電

○ 淞

江名

○ 樅

說文松葉栢身。和名毛美

○ 縱

ホコ說文矛也

○ 松

ヨリ字林凍洛也

○ 雖

說文渠鳥名。脊令也。ニハクナリ和名

○ 灘

水名

○ 訕

ウタヘミツル 虚容切

訟也盈也。一曰衆言。韻瑞衆語乱也

○ 疋

アシヲト 人行聲

○ 瓏

冬 禱旱玉

○ 鷺

鳥名

○ 鷺

野馬

○ 靴

靴一蜀也

○ 髻

乱髮也

○ 零

雨貌

○ 泓

汪一水深

貌一曰水名

○犂

牛名

○佟 姓也

木末

○忪

韻會心動又驚也

○公

征一、行、遽

○種

短矛也

○椿

衝也

○躡

蹋也

○驢

調一鳥名布穀也通作春爾雅鷲春

○驢

和名鶴鷁白鷺也

○颶

在平功切大風

○龔

居容切說文給也與共恭同

○苧

莫莢實

○標

子通作舠小舟

○鍾

傳容切夏鍾

○裕

方言南楚謂襜

○攄

諭曰攄

○瑤

琤一珮聲也

○攄

牛名

○鄘

說文一渠史相

○戲

如傳一鷄

○鄘

邶一

○禕

兵器

○輞

軍行貌

○禕

示屬

○震

露多貌

○籠

草名

○衝

動也

○邁

馬不行

○輅

車行貌

○碯

石隕聲

○禺

番一今廣州

○共

地名汲郡有共縣

○剗

刺也

○熿

旱熱也

○舩

舉角也

○窟

器病

○墜

石隕聲

○俗

一莖官名一曰一便習貌

○遇

史高紀戰曲一東又遇韻

○橦

韻會江韻又東冬二韻文冬韻諸容切木

一截唐韻柴三尺五寸為一

○潼

東韻又冬韻職容切瀧一滋貌

○齧

子三東韻說文貌文鼠也又冬韻慮冬切

義同

支脂之

入韻字

○時

○池

○吹

○知

○枝

○梨

○芝

○縲

○椎

○移

○遲

○滋

○敬

○姬

○眉

○葵

○籬

○垂

○誰

△漪

△龜

△詩

△奇

△宜

○時

トキメク
トキ

、往^{ムカシ}

日本紀

、昔^{ソノカミ}

、暫^{シムラク}

旭^{アカサキ} | 万

、何^{イッホ} | 万七

、花^{カカリ}有 | 万

○池

イケ

韻會云說文沼也又云空地鍾^{シラ}水也○

又差池燕^ハ飛^ト貌

、大澤ノ | 在嵯峨菊、廣澤ノ | 山城

、鶴カメノ | 河内、猿澤ノ | 大和、勝間

田ノ | 下総、鴨トリノアケグ此 | 万四

、コヤノ | 耳ナシノ

吹 フク 韻會樞爲切噓也

知 チ 入不所 キニシラキ 万七

枝 エダ 千 チ 百 ヒヤク 若 カク 古 コ

玉 タマ 松 マツ 梅 ウメ ヲ子 オコ 子 コ ル

梨 ナシ 山 ヤマ 軒 ケン 万六 草長 クサナガク 生 ナマ ニ

火 ヒ 阿 ア 異 イ 万六 草長 クサナガク 生 ナマ ニ

冷 ヒヤク 雲 クモ 万十一 水 ミヅ 蓮花 レンガ 也本草

芝 シ 道 ミチ 水 ミヅ 蓮花 レンガ 也本草

絲 イト 唐 カラ フ フ 下品 ゲヒン 糸 イト シ シ

白 シロ 片 カタ 夏 ナツ 引 ヒキ 賤 セウ ノ ノ ケ

水 ミヅ 引 ヒキ 麻 アサ ノ ノ ウ 青柳 アヲ ノ ノ 靈 レイ 冬 フユ

綵 サイ 源抄

椎 ヱ 落 オチ

移 ウツル 月 ツキ ノ ノ ウツル 花 ハナ ノ ノ ウツル

遲 ウツル 說文 セツブツ 徐行 シヨウコウ 也廣韻 クワフン 久也緩也詩

春日 ハルノヒ 毛傳 モウデン 舒緩也正義云日長而暄之

意故為舒緩

○滋

ニゲレフホレ
ニス

草木露ナドクニゲキニ用

韻會多也益也蕃也

○歌

ソクツ

韻會丘奇切廣韻不正也韻會云俗

作歌非是歌於宜切歎辭也

○姬

ヒメ

山一、龍田一、佐保一、橋一

○眉

ヒ

山一、柳一

○葵

アホヒ

水一、葎也

○籬

ヒガキ

瑞一、神一

○垂

タレ、ホトリ

説文本邊垂字註見陞字下又

幾也將及也

○誰

タレ、タツ

○漪

サナミ
コナミ

○龜

カメ

鶴一

○詩

カクダ

唐一

○奇

アヤシ 日本紀

ユキ 雪也國花合記

○宜

ヨシ

芳_ハ枝_キ莪也万

安_ア乎_ラ夜_ヤ一_キ青柳也
万十三

○氏

月氏國此韻姓氏之氏_ハ仄

○虜

トサシ

韻會門關謂之_ラ虞_ト廣韻戶_ハ高也

○瀉

ホトリ

水名通作_ハ媯

○陞

ホトリ

邊一

○陂

ツミ

○隋

國名

○碕

キレ

出微韻又支韻渠羈切曲岸或作_ハ埼

○歧

チタ

路_ハ八_ハ

○涯

ホトリ

韻會疑羈切說文水_ニ邊也

○又水畔也際也_ト註スルハ

佳勻ナリ岸也カ_キリハ歌勻也
麻韻ニテモ水際ナリ

○堤

韻會上聲薺韻典禮切滯也又塞也○

又支韻市之切堤封頃畝漢書作堤師古曰

堤封者大舉其封疆也堤音題或作隄

○麗

高句一東夷國名

韻會霽韻出又支韻鄰知切施也一曰

○陴

カキ
ヒメカキ

說文城上女墻

○澌

コホリ

說文流水也徐曰冰解而流也

○提

貌又朱一縣

韻會齊韻出又支韻常支切一羣飛

○嶼

嶋一

○檉

ノキ

說文相也即連櫓木在椽之端者

○坻

キス

說文小渚也爾雅小渚曰沚小沚曰坻

○文選二十六任彥昇詩冠蓋溢川一註坻

岸也

○墀

ニハ

說文涂地也徐曰階上地也漢制青瑣

○榱

ハキ
名キ

丹墀典職曰以丹漆地故曰丹

○維 ツギ 說文車蓋維也一曰網綱也

四一

○墳 ラチ 韻會上聲紙韻起土為墳也○支韻

而佳切

○濶 水名

○達 爾雅九達謂之

○涓 韻會曰水草交際之處

○嶠 峩一

○楣 門一 韻會徐曰一謂之梁謂門上橫

梁也

○圮 說文東楚謂橋為一漢張良受書圮上

○埤 說文雞棲垣也

○颺 說文涼風也韻會又風也

○栢 說文屋栢上標也爾雅栢謂之

栢 栢樞也又字書小栗為一

○基 韻會曰說文牆始也廣韻業也

支

○理

址也增韻又本也又爾雅謀也又設也

○岐

韻會曰說文山名又列名又爾雅二達謂之ラト郭曰道旁出也

○溜

水名又列名

○櫺

ケキ

韻會上聲齊韻里弟切○又支韻所宜切梁棟別名又呂支切屋棟也一曰小船

○邳

國名又下邳縣名

○疑

九一山

○蘄

モト

列名說文草也又求也

○嶷

韻會嶷一山日所入處

○崖

キ

韻會佳韻宜佳切高邊也○又支韻疑羈切崖岸也

○苗

說文不耕田也○又爾雅田一歲曰フ

○淇

水名

○暮

韻會曰說文復其時也又曰周年匝フ

○

○四十二

時也

○寅

トヲ
スム

韻會夷真切漢律曆志引達於寅大
歲在寅曰攝提格又爾雅進也○又支韻延

知切義同

○曦

ヒヒカリ

韻會虛宜切赫ハ日光

○台

ヨロヲ

韻會盈之切說文悅也一曰我也

○麒

クニ

一麟

○騏

クニ

一騏

○麋

シカ

說文鹿屬孟子

○騅

ウマ

說文馬蒼黑雜毛爾雅蒼白雜毛曰一

○鷩

ウ

說文鷩鷩也和名ニツリ

○鷮

ツツメ
ツツメ

韻會鳥名燕也

○狸

タヌキ

家子

○嫫

ヤメ

說文無夫也

○犛

ウシ

韻會看韻謨交切○說文西南夷長髦
牛張揖曰牛黑色出西南徼外師古曰即今

猫牛○支韻陵之切說文義同

○醫 クニ 說文治病工也增韻又療也

○夔 龍 說文神魑也如龍一足又國名

又夔々悚懼貌

○鷓 トヒ 鷓也 爾雅茅鷓怪鷓郭璞曰茅鷓今

鷓鷓似鷓而白怪鷓即鷓鷓一名角鷓師古

曰鷓怪鳥又曰梟鷓土鷓也陸佃曰怪鷓一

名隻狐晝無所見夜即飛噉蚊蟲莊子謂鷓

鷓夜撮蚤察其毫末晝出瞑目而不見丘山

○怪鷓 フク 梟鷓同

○尼 アハ ムツ ヤハラク 韻會曰說文從後近之也徐曰

尼猶昵也爾雅止也廣韻又和也摩珠也

○鴈 ハト スリ 韻會一鳩鳥名布穀也

○耆 シヒ シチ 說文老也周禮八十曰一禮記六十

曰一

○媯 俱為切說文虞舜居一洊因以為氏又

別名

○姨

イニウマ

説文妻之姊妹也又母之姊妹曰

○貌

説文豹屬

○虺

ヒ 一 蜉

○師

イサナリ

一曰長也又衆也

モロク

雷一萬

獵一萬、法ノ一

三世ノ一佛也

三世ノ師ノ三名トナハツルレニハ
ツミモヤコヨヒノコラザルラニ

各寺一萬十二

○麋

シホカ

説文鹿屬○孟子朱註一鹿之大者○

和名ヲホカ

○玼

○蜘蛛

クモ

一 蛛

○廝

ヤチラ

韻會養馬者蘇林曰一取薪者

○魑

ヒカミ

一 魅

○螭

ミツチ

説文若龍而黃

○獼

ヒ

一 猴

○雌

メ

集韻牝也○説文鳥母也

支

○崎

出于紙韻又支韻長脚鼈

○驪

韻會曰說文馬深墨色

○兒

山一、天一、吾妹一、万

嬰一和名、市郭一和名、偷一和名

○鸚

鸚一、黄一

○嬭

舟出、戀一、万十一

○觜

說文鳩奮頭上角一也又一觿、星名、角一、八星名此時ハ紙韻ニ入テ仄也喙也上註ス

ル毛紙韻ニテ仄ナリ

○熊

說文如熊、黄白皮

○祇

韻會翹移切說文地神又曰天、曰神地、曰一、又大也又安也

○羲

羲和官名

○倕

韻會重也又黃帝時巧人名

○鷓

韻會相支切鷓、雅鳥也爾雅釋鳥鷓、鷓鴣小、而多群腹下白、不反哺、廣雅鳥有

二種純黑而反哺者謂之烏小而腹下白不
反哺者謂之雅烏

○獅

レ 介雅狡狴也如麋猫食虎豹日走五百里

○鮐

說文文鮐魚名

○嫫

一祖黃帝亦作嫫

○蠶

韻會蠶字下曰蠶或作レ

○蜎

ハカリ 蛤

○鮐

韻會曰魚之美者廣勻似鮐肥美江東

○馗

四月有之或作鮐

說文九達道也 又鍾一唐逸史明皇

因疾晝夢有鬼藍袍曰臣終南山進士鍾一
除天下虛耗之孽詔吳道子圖之賜二府

○孽

說文汲レ生也

○雷

イカツキ 韻會雷也

○蚩

ヲカ 人名○諺氓之レ蚩

○肢

モ、
エダ

一體

○皮

カ

水ノ波ノ字ノ分字ナリナニト訓スベシ

○髭

ヒゲ

説文口上鬚也

○眇

目汁凝也

○淚

ナミダ

韻會霽韻鼻液也。又支韻延知切禮

○滌

ス

韻會侯留切説文順流也。一曰水名一

曰流涎出貌

○脾

ヒレ

説文土藏也

○脂

アブラ

一膏

○瘡

キズ
キスツク

説文傷也

○姿

カタ
カタチ

説文態也

○肌

ハダ

説文肉也

○屍

シカラ

在牀曰尸

○髻

タマカミ

説文馬鬣也

○鰭

ヒレ

韻會渠伊切魚脊上骨也

○睢

シウ

韻會視住切說文尻也一曰地名

○眡

ヒ、アカリ

說文腫也史記禹手足駢眡一曰爾

也廣韻皮厚也

○頤

シキ

渠龜切說文面頤也或作頤易壯于頤

○睢

ニル

勦規切說文仰目也

○羸

ツカ、ヤル

韻會倫爲切說文瘦也○周語一者

陽也註弱也

○窺

ウカ、ミタタ

韻會曰說文小視也通作闚

○騎

ル

○儀

イリ、ウトル、カタチ、ヨソヒ、ヨシ

韻會法度也準也又容也善

也宣也

光、ヨソヒ、万八

容、ヨソヒ

○疲

ツカ、

勞也

○罷

ウム、ヤム

韻會上聲蟹韻○又支韻滿麋切倦

也止也

○罹

カ、ウ、ラ

韻會鄰知切說文心憂也詩逢也又

遭也胃也

沙サ酒也

○噫ア 韻會去聲卦韻○又支韻於其切恨聲
詩一嘻註毛云歎也論語註心不平聲

○癡シ 愚一

○籽シ 耘一 韻會紙韻說文壅禾本也詩或
耘或一註耘除草一雖本也○又支韻津之

切義同

○訾シ ハカレソレ
オモフ

韻會紙韻入又支韻量也又毀也

又思也

○資シ タカラ
トル
タム
タスク

韻會貨也助也取也賴也材質也

又稟也給也

○异 韻會寘韻詳也○又支韻盈之切發歎

辭堯典异哉

○笞シ ヒチウツ
ウツ 擊也

○持シ トル
タモツ
モツ

○嗤シ ワラフ 韻會笑也

慈

ウツクム
ヤミク

說文愛也增韻柔也

吹

フク

見前

知

シル

見前

咨

ハカル
ナゲク

說文謀事曰一又嗟也又尔雅此也

惟

オモフ
ヒトリ
ハカ

韻會思也謀也又獨也

麾

サシテ
ハタ

指一

諮

ハカ

謀也

怡

ヨロフ

一悅

推

ラス

齊

カテ
ラシム

韻會齊韻牋西切○又支韻津私切

資糧也增韻裝也送也○モタラスハ齊勻

倚

アレル

韻會紙韻舉綺切說文偏引也左傳

譬如搏鹿諸戎倚之註倚其足也○支韻居

宜切說文左傳義同

頤

ヲトガイ
ヤシテフ

支一 白氏文集

司

ツカサ
ツカサ

伽囉

○ 祠 チロ

韻會辭字下同訟也又曰理鼻為

○ 辭 チロ 辭字下曰說文不受也通作

辭俗作辭非是又以辭為文辭之辭

垣ホナス人ノ横 ヨゴ 万九

○ 詞 チロ

題 チロ 蓮也國花合記

○ 爲 チロ

將 チロ 万七 佳人部 チロ 万一

○ 擣 チロ

說文裂也一曰手指也

○ 炊 チロ

音奈都 チロ 万八

○ 離 チロ

別 チロ 姑 チロ 祠也 各 チロ 雁也

將 チロ 万四 目 チロ 不 チロ 万 朝 チロ 不 チロ 万

衣手 チロ 支 チロ

○ 倦客惡 チロ 聲 チロ 選 チロ 廿八

○ 羈 チロ

韻會旅寓也寄也旅客也

○ 醜 チロ

韻會紙韻又支韻以筐盞酒也

○ 祇 チロ

蒸夷切敬也

○毗

タスクアツ
マシカ

韻會輔也明也厚也柔也

○葦

ツラ
フサ

韻會佳韻又支韻疾之切又又宜切

俱說文義同博雅塞也○佳韻說文連車也

一日卻車抵堂爲ト

○尸

ツラ
ツラ

韻會陳也主也

○跂

クダ
ツダ

痛也

○謔

イタ
ワカ

韻會支韻分也○又歌韻削也

○劇

ワカ

○趨

ツル

奔也

○之

ツ

見ニゾ吾来ト万

清潔ト万

乎美奈弊ト万十七、目都良ト万十八

○貽

ツル

說文贈遺也

○詒

ツル

說文相欺ト也一日遺也集韻贈言

也一日ト寄也

○務

ツル

韻會陵之切刹也劃也

○追

ツル

說文逐也詩箋送也廣韻隨也增

韻逮也

都ツ一三万十七、落ヲ多タ藝キ一ツ万六

○殘ヤレヒ

說文病也集韻枯死

○按クダク

韻會歌韻按字下曰奴禾切說文摧

也一曰兩手相切靡也或作レ○支韻人垂切摧也或作レ擗○字彙按下曰即按字

○臚ニル

見魚韻又支韻去奇切把也

○拏トル

○謀アサムク

說文欺也又謀也

○訛ハカリコト

韻會去聲寘韻又支韻班麋切諛一又

辨論也慧也佞也

○僖タシム

說文樂也

○疵キス

說文病也又黑類疾漢書吹毛求疵ヲ

○規ノリ

○子一見雜字註

○支サメテ

韻會分也度也持也又庶也又支

韻披貌又離支自異之意詩註支柱也

○玼

キス

韻會齊韻○又支韻才支切五中石

也一曰玉病

○椀

クキ

江一

○籬

○裨

出齊韻又支韻兵彌切木名實似栲而

青色

○茨

カハ

第一

○藜

○藜

梨同見前

○藜

藜

○葵

アヒ

見前

○芝

シ

見前

○蕤

菟一

○蕤

豆一

○椀

ツキ

○藜

爾雅藜一藜冬又虺牀註云蛇亦也一

名牆

○藁

ハヒユル
カヅラ

韻會蔓也或作藁毛詩莫々葛藁或

作一藁通作藁○本草蓬イナゴ一名蓬蓽盆一名

陵

○移

ナレ

棠棣也

○苳

クイ

出紙韻又支韻才支切爾雅苳苳生下

田苗似龍鬚而細根如指頭黑色可食

○榴

カレキ

爾雅木立死

○醪

韻會作醪曰醪酒名增韻重醪酒集

○糜

カミ

粥

○犧

イケニ

牲

○糲

シトキ

粘也

○粢

シトキ

韻會曰說文稷也集韻祭飯也

○飴

アメ

飴也

○鮓

スシ

鮓也

○締

ス、レ
ク、カ、タ、セ、ラ 一 綌

○總

一 麻

○帔

韻會真韻帔也又支韻披也又波為
切本作襜開東人呼裙

○齋

ヨ、テ、ス、ソ、シ、メ、メ
ス、ソ 裳下緝表或作齋禮記齋表母服

○卮

サ、ツ、キ 酒一

○箠

衣架棹同

○匜

ハ、ヤ、ウ 增韻盥手沃水器又支韻全支切義同

○碑

イ、レ、ビ

○錡

カ、カ、

○匙

カ、イ 匕也

○籬

カ、キ 見前

○羅

白接一

○羈

ホ、タ、ス
シ、モ、ツ、ラ

○箎

フ、ニ 爾雅曰竹爲之六者長尺四寸圍三寸

一孔上出徑三分名翹橫吹之八孔小者尺

二寸七孔

○篔

韻會紙韻又支韻下物竹器

○篩

韻會霜夷切竹名

○觶

音

○斝

斝屬

○槌

槌同

○罍

罍上屏也一曰罍上羅鳥之

○鎡

鎡一

○瓷

瓦器 花

○旗

垣津

○纛

山行所乘標

○纆

纆

○錐

キリ

○帷

帳

○鎚

金

○椎

ツチ

支

○碁 クツオ 廣韻履飾增韻又極也

○碁 キヒル 碁襟同又通作棋 乱

○箕 ゴ 說文簸也 一曰星名

○貲 ミ 財也

○琵琶 カラ 一琵琶

○磁 一石 韻會石名可以引鍼本作磁今

省作磁

○箠 取魚竹器

○砥 トシ 韻會紙韻又支韻蒸夷切磨石也

○璃 琉 琉

○甌 サメ 韻會抽遲切說文酒器大者一石小者

五斗

○緇 色 說文帛黑也

○犁 タカス 韻會齊韻憐題切耕也又墾田器

又牛駮文○又支韻良脂切義同

○駮 陵之切 說文牛尾也又十毫曰通作

○六

登

○錙

說文六銖也一日八兩曰錙

○莖

韻會物數也五倍曰莖

○菱

菱

○縻

ツグ

韻會忙皮切牛轡也一日縻也

○墮

ヤル

毀也墮同

○披

ヒラ

○隨

シタラ

君カレク五七

風レク五八

○醕

モミ

酒薄也

○虧

カク

缺也

○澆

ソラ

韻會不出此韻。韻瑞曰水滲入地又

澆

○卑

イヤレ
ヒキレ

○禪

タク

○施

シラレ
クニレ
手ニレ

韻會商支切旗貌一日設也用

也加也孟子施ト從來註猶喜悅自得之貌

○斯 ス シ ス ク 說文折也詩斧以斯之介雅斯離也一曰此也又白也詩有兔斯首箋云白也

○禠 サイ ギ 福也

○差 サイ テ ニ ク 韻會麻韻○支韻又宜切次也

不齊等也又參一不齊也

○擣 カ シ 舒也

○彌 イ ヨク ナ カシ ヒ サシ ラ ル 韻會益也長也久也終也又滿也

○埤 ヒ ス 韻會增也又厚也又餘也

○危 ア キ ウ シ タ カシ ハ ケ シ タ カシ

○衰 シ ト ロ

○彛 ツ リ

○比 ヤ ハ ラ フ ナ ラ フ 韻會紙韻出又支韻和也曰相次也

廣韻又竝也

○私 ワ タ ク シ ヒ ソ カ 不出也

○祁 シ ホ イ ナ リ サ カ シ テ リ 韻會徐也盛也大也又衆也

○伊 ヨレカ 韻會維也彼也因也

○遺 ウキヲクニル 韻會亡也贈也餘也又加也

失也 雪 信万十九 此雪之消 信

○唯 タヒ

○綏 ヤスシ 安也

○雖 タトヒ 韻會曰說文似蜥蜴而大一曰不定也

也 禮記少儀註疏云假令也

○不 シホイナリ 大也

○其 ツ 凄其 スサシ 詩 曆 ツキ 月也 合 イ 垣也

由 雪也

○而 ナニチ 語助 念 オモヒ 万

○熙 ヤハラグ 和也廣也光也熙 ハ 和樂貌

○禧 サイハイ 說文禮吉也一曰福也

○熹 サカチリ 韻會曰說文炙也一曰熾也集韻

盛也博也熱也

○治 ツル 平

○茲 コノシヅ 韻會曰說文草木多益徐曰此艸

木茲盛也一曰蓐也又爾雅此也

○釐 サイイ 韻會陵之切說文家福也一曰理也

○猗 イヌナカシ 韻會曰說文牻犬也毛詩棗竹猗

ウレシクハル 猗傳美盛貌又長也又加也

○滋 見入韻

○庫 ヒキ 韻會出紙韻○支韻賓彌切下也

○祺 ヨシ 韻會吉也祥也

○居 韻會魚韻○又支韻居之切語助也

○攷 ツヨム 韻會曰說文汲々也增韻又處也力篤

愛也勤也

○鬣 ハシ 韻會獸作鬣貌西京賦猛毅髮鬣

○湏 ナカ 韻會安也一曰煮熟也集韻漣湏涕流負

○偲 出灰韻又支韻相咨切

看ツ、レシ

○麤 シラサ 歲一

○怩

チ 怩一

○呢

ナク 一喃。燕ノ鳴ニ用ユベシ

○灑

見齊韻又支韻灑ハ水大貌 ○ナニト訓ス
ルハ不可ナリ

○咿

ワラ 韻會咿咿強笑貌

○襪

ムダ 韻會山宜切襪ハ毛羽衣貌

○巖

タシ 嶮ハ廣韻ハ險也

○戲

ハ 韻會宜韻 ○又支韻虛宜切鳴戲歎辭

○崎

又大將之旗曰ト
サシ 韻會一嶮山險 ○サキト訓スル微韻也

○池

韻會紙韻 ○又支韻余支切透池又孟
子義同又見蛇字註

○訛

韻會歌韻 ○支韻余知切見訛字下文
喜夷切集韻目多白俗作訛

○蛇

フモト 台

○嫵

ミクシ

妍一

○飲

說文醉舞貌

○鬻

鬻々角利貌楚辭其角一一

○駮

ツヨシ

說文馬行威儀也詩四牡一一毛傳強也

三重韻之外出韻會韻瑞等

○畸

居宜切說文殘田通作奇

○棋

子本也根柢也 ○蹠 了卜踞也又跡也

○躄

之說文角一俯一仰又居宜切得也

○踦

一足也脛也廣韻脚踏也

○倚

一之說文舉脛有度尔雅石杜謂之一

○鷓

多一鷓一鳥名尔雅註云今江東呼鷓鷓

為鷓一

○棧

說文榦也又整船向岸曰一

○屨

屨一山峰巉巖貌

○鉶

說文鑿鉶博雅鉶謂之鉶一曰斧屬

○紕

邊飾謂之紕

○鉞

犁館別名 ○批 一杷木也

○腕

說文牛百葉也 ○蕪 蒿也

○壘

齊人呼母之稱 ○采 周也深也

○雉

說文鳥也漢西京有雉鵠觀

○齡

之已久復出嚼之 ○鋤 短矛

○詭

多言也 ○純 又粗緒也

○覲

說文伺人也伺候也

○莖

陳知切爾雅釋草云莖莖藉註云五味也

○譯

說文語譯譯也 ○耜 耘一除草

○荏

仕之切草貌 ○稅 說文稻

○提

安福也 ○禕 爾雅美也

疏云歎美也廣韻珍也

○諤

イ丸 忿也

○呶

馨夷切說文吟

呶呻也或作屎詩民之方殿屎爾雅疏人愁

苦呻吟之聲

○移

氷室

○移

說文閣邊小屋

○袖

衣袖也

○徙

行平易也通作夷

○宦

養也

○和

和也

○悵

愛也

○積

說文積禾也

○娵

說文婦人小物也詩日屢舞——廣韻婦

人貌

○玆

津之切說文黑也

○仔

說文克也又任也

○覲

視也

○虓

說文委一虎之有角者也

○霽

小雨裁霽也

○瀼

雨声也

○鷓

爾雅雉東方曰鷓

○旒

說文旌旗一靡也

○坡

器破而未離

○仵

有力也一曰衆也

○徑

羣走貌鹿豕一

○萃 危高也

○涇 小雨也

○雀 說文鳥張毛羽

○佳 朱惟切鳥之短

○自奮也

○萑 朱惟切草多貌

○睡 尾摠名 株垂切癡胝也

○簫 音律管壘之樂也

○倭 邕危切順貌又謹貌

○狴 儒佳切草木實一也

○隳 倫追切 子雉鳥也

通作字規

○隳 說文此隳醜貌面 父旗屬 出前

○摩 說文旌旗所以指麾也

○鞞 說文綏也一曰垂貌

○媯 人姓也 說文醜也

○琦 玉名一曰玩也

○基 彭一似蟬而小 說文駿一也

○躄 躄一體柔也 賀 多

○嗤 ○郭 ○峴 ○踞 ○泚 ○疾 ○倭 ○腴

笑也

附庸

山名顏氏禱於一山丘生孔子

躩一蚪龍動貌

水名

傷也

尸也

夾脊肉也

○媼

侮也癡也

○眡

爾雅貝鑰一黃白文

○檝

蠶也又木名

○暎

日行一一

○悵

悅也

○陟

臧險也

○褙

婦人之褱即今香纓

○稿 ○穰 ○資 ○獲 ○玃 ○恠 ○藎 ○嘉

說文引詩彼黍一一今文作離

苗也

說文久雨泔資也

牛名

張羽貌

恐懼也

盛土籠

小鼎也

○鬣

髮一髮起貌

○鉞

說文大鉞也

○耜

耕也

○糜

爛也壞也

○檟

木名

○裨

不安欲去意

○ 撕

折也

○ 峴

三一山

○ 菴

潰米也

○ 惛

畏也敬也

○ 桐

鎌柄也

○ 箬

竹名

○ 黴

中久雨青黒

○ 紋

牽一。和名豆

○ 歌

歎美辞又本韻

奈天

挽船繩也

丘奇切集韻見歌字下

漢和三五韻

○ 湖

○ 蛛

○ 烏

○ 駒

○ 蘆

○ 蒲

○ 珠

○ 壺

○ 無

○ 梧

○ 敷

○ 枯

△ 衢

△ 都

虞模

入韻字

○ 湖

ミツミ

ニホノ

アトフカキ我夕ツ杧ニ枚フリテ
ナカメスビシキニホノ
定家

○蛛

クモ
サカニ

○烏

カラス

、夕一、友一、羣一、朝一

、夜一、山一、月ノ夜一、ヤモメ一

、宮一、水ノ鶉也万、八咫一人名神武天皇時之人

、征務礼記月、一今題有也或名曰鷹疏云鷹隼

之属又詳見韻會

○駒

コ

、生一山、昔八瞻一ト書、荒一、其一、神樂

、生一山、昔八瞻一ト書、荒一

○蘆

アシ

、乱一、塩一、カレ一、凍一

鶴也、村一

○蒲

ヤナギ

和名、菖一、万、加末和名

、ヤナギ一、蒲柳也、詩註、樗一和名カリウチ

○珠

タマ

、冬、真シラ冬万、真マシラ白一、夜光一、泪一

、荒一、年ヲモアラタトガリ云貫之カ哥ニアリ、八雲

、穴ヒサツタ一、和名、塔乃比散久加太

○壺

ツボ

、桐一、藤一、梨一、梅一、酒一、雷一

雲漢

〇二

○無 ナ 耳シ池、音シ瀧

○梧 キリ 韻會又琴也

○敷 シク 韻會一曰陳也廣韻散也○詩箋

云一猶徧也 散一、百一

○枯 カ 木一、冬一、裏一、霜一、槓一立一

○塢 ヒノタニ 說文一夷在冀州陽谷○尚書作隅夷

○禺 韻會遇勻 說文母猴屬頭似鬼○虞勻

元俱切說文義同一曰日在巳曰一又番一

地名

○櫨 ハチ 說文柱上拊也○韻會一、橘夏熟也

通作盧相如賦 櫨夏熟○黃一和名櫨波

迹之今之黃一木也

○隅 スミ 說文陬也

○衢 チマ 路ノ八一万

○樞 トホフ 和名トミラ同久、俗○モト廣韻本也

○邾 國名

○洙

水名

○郭

說文郭也

○陬

出尤韻

○厨

一日箭室也又積也

○塗

說文泥也又朽也

○途

旅ノ路用文武ノ道ニ用

窮

日本紀

井手ノ中一、布留ノ中一、小野ノ細一

折シモアレ雲ノイヅラニ入月ノ
空サヘラフキレノ、メノ一 定家

○吳

カマヒスミ

國名 一曰大言也

○鏐

出韻會麻勻又虞勻鏐一山名

○壚

說文剛土也書下土墳リ然則一黑也

○都

毛詩在浚之傳下邑曰一

字書又美也盛也又閉也又居也又大也

於知多藝都万十七、奈良一、久迹一

布留一、万一松也万、皤一鳩也

梅一万一万五、雪一万一古一

○渚

水名

○婁

韻會有勻作嶮曰山巔也又出麌勻曰
或書作ㄣ又有勻不出虞

○汚

ハク

韻會遇韻又虞勻憶俱切深也曲也

○洿

ヨリ

韻會云停水曰ㄣ又濁也或

作汚

○桴

イカダ

韻會尤勻○虞勻之註如此

大井川夏毎ニサスカリヤカタ
イクトセカミル下スーラ 定家

○鹽

韻會出麌勻又虞勻註曰陳楚人謂鹽

池為一ト

○哺

ハク

韻會日加申時

○史

シ

韻會一曰善也須ハク五六

○鳥

カモ

韻瑞曰余雅鷺也廣韻野鴨也葦ハク

カゲウツル山ノ青葉モ冬ガレテ

サビキキ池ニノコルヲヒ

○苻

姓也 韻會云草名

○鷺

ハク

藻塩

○

○鱸

ス、キ

○鷓鴣

ウ

不出于韻會此韻。○字彙龍都切音盧

一鷓鴣水鳥和名ニドリ

○虞

カ、リ

獸ノカリニ用。○韻會一曰安也又助也度ハク

也。○詩毛傳誤也

○巫

カ、ニ、キ
ミ、コ

○鵠

韻會鵠下曰說文一鵠鵠也本作一

○瞿

韻會遇韻說文鷹隼之視也。○虞韻權

俱切說文義同又姓

○儒

ハ、カ、セ

韻會柔也優也和也

○貍

ヒ、シ、テ

字林云一似狸而大

○侏

タ、ケ、ヒ、キ、シ

一儒短人

○蚪

說文青一水虫可還錢

○雛

ヒ、ナ

○俘

ト、リ、コ
イ、ケ、ド、リ
ト、ラ、ヒ

○夫

フ、ツ、ト
フ、サ、ム、ル

周禮宰夫註夫者治也

虞模

六

大スラ一萬二、愛ウク一萬、老ナシ一萬、海ウミ一萬

鰥ウヅ一和名ヤモラ

○嫫 黃帝妃即嫫母也

○胡 韻會又壽也又遠也又盧ウ一笑貌一曰何也

○狐 訓キツ一、鴝ウ鶻ウ一名唐五行志鴝鶻ウ一名訓一、陸佃曰怪鴝ウ一名雙一、老ナシ一、畫ウ一

○狐 釋名顧也韻會又負也

○姑 牡丹也本草

○蝓 寒蟬也

○徒 空也步行也

○奴 御ウ一、時ウツ風ウフクベクウ成ウ一又五六

、匈ウ一、木ウ一、橋也吳志、尖頭ウ一筆也

○虓 韻會菟下曰又虞ウ勻左楚人謂虎為於菟

集韻或作ウ一

○孥 韻會子也○中庸註謂子孫曰ウ一

○吾 コ 金一 一曰棒 名一曰金吾 ハ 鳥名也 ○

尔雅释草 顛凍 註 欵冬也 疏案 本草 欵冬 一

名索 ホフキ

○𩚑 ハサビ

○盧 飯器也 湛一 釵名 都一 ヲラフキ

痛一 細腰蜂也

○羶 韓ス

○余 コ 如何 韻會 魚 勻 我也 虞 勻 同 都 切 匈奴 山 名

禱音疇 余音塗 韻瑞不出 此 勻

○顛 イタキ 當一 ヲモウラ 和名 カシラノカハラ 和名 又作 體

鬪一 俗云 ヒトカシラ

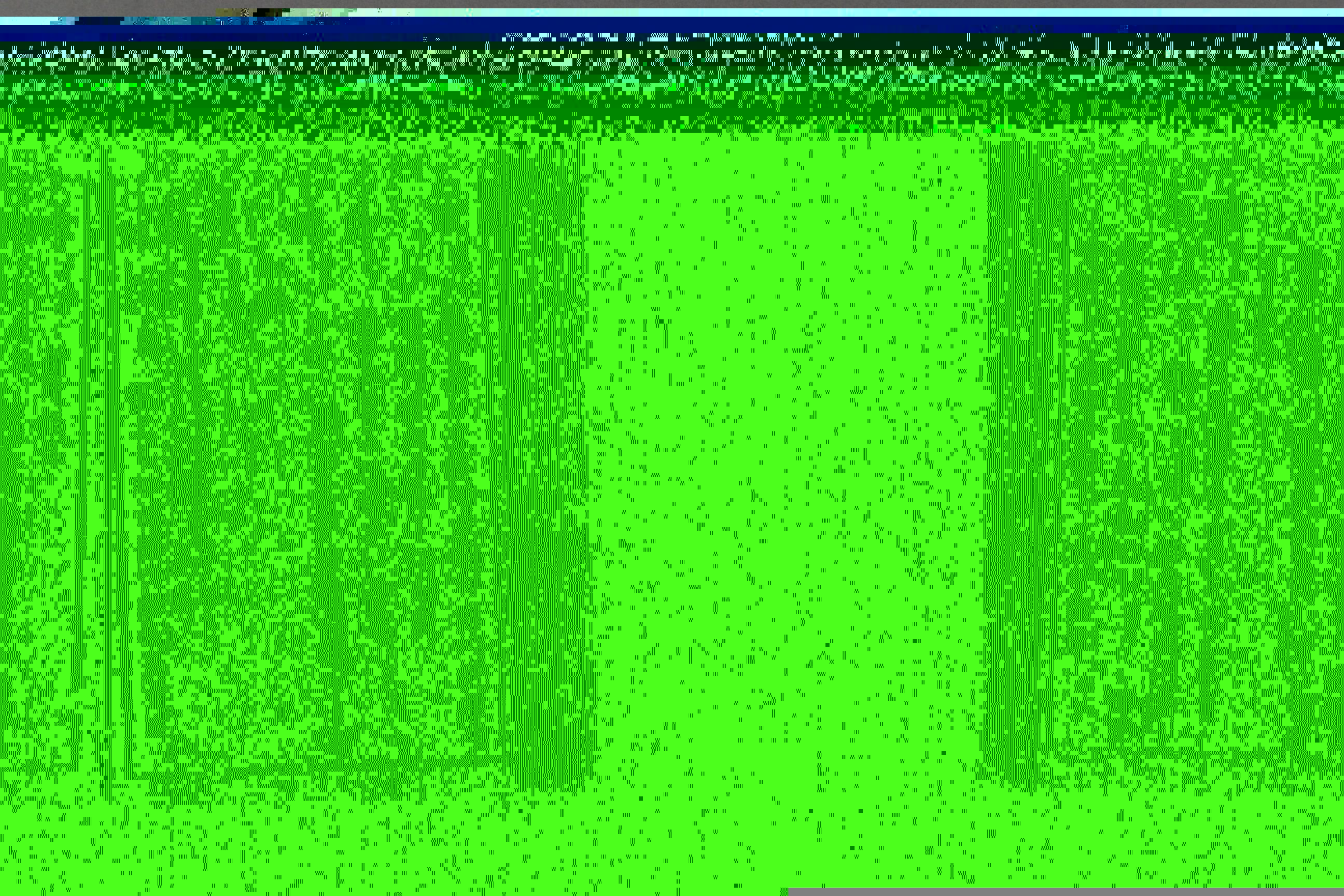
○跗 アト 韻會 足也 集韻 或作 趺

○膚 ハダ 詩毛傳 ハ 大也 又美也 又傳

也 ハキ 地一 落帚草也 ハ 青一 苔也 事物異名

○軀 軀同

○軀 ミ 集韻 或作 軀 ハ ウキ一 ハ 老カ一 ハ 露一



需

モトム
モチユ
ウタガフ

人ヲミツニ用

韻會云待也又索也

一日疑也

誅

セムル
ツミヤフ

韻會云討也責也殺也

腴

コユル

魚獸草木ノユルニ用

諛

ウツラフ

韻會關一私視也

闕

ウタガフ

說文歌也切韻云巴一歌也一日吳

飲

ウタガフ

歌曰一

愉

ヨコユフ

ウスキ

說文一薄也。記祭義一和也

和悅之良又樂也。韻瑞顏色和也

樞

カク

衣ヲカ、グネナリ灯ヲトニ不用出尤韻又虞

勻虧于切廣韻褰衣也

驅

カス

馬ヲカスルニ用鳥魚ヲカスニ用。韻會又逐也

趨

ヒク

人ノ一ニ用、龍一

樓

ヒク

出尤勻又虞勻カ珠切曳也

○扶

タスル

說文佐也廣勻扶持也

○殍

ウエヒト

韻會餓死曰ト

○姝

カホシ

說文好也○詩經美色也

○摸

モス

韻會摹下曰說文規也廣韻以手摸也

或作摸又捫也

○謨

ホリト

說文議謀也集韻偽也

○匍

ム

說文手足行也

○虍

ホス

廣勻虎吼也

ケダモノ、ホスルニ用

○蒲

大叫也歎也

擗蒲戲也

○辜

ツ

說文臯也又磔也

○屠

ホス

剗也又殺也裂也

○圖

ハカリト

チカク

爾雅謀也周禮註籍圖地圖也

又浮圖釋氏也後桓帝祠浮圖老註浮圖佛

也今謂僧曰トト又塔曰トト亦作浮屠

○呼

フ

韻會出息為トト入息為吸又喚也一日

○蘇

ヨミガレ 一日死而更生曰一。○廣勻息也舒悅也通作蘇

○殂

ス 死也

○嗚

韻會 一呼歎辭也詳見於字註

○逋

セシノカレ 世ヲノカレニ用 說文亡也增勻逃也欠也

○痛

ヤミ 病也

○譁

大叫也虜同見虜字註

○吁

フドロク 說文驚也又歎也

○盱

メミル ウラ 說文張目也尔雅憂也○詩箋云病也

○拘

トム ト 說文止也廣勻執也

○揄

ヒク 說文引也廣勻一揚詭言也又抒也又

○擧

邪一擧手相弄

○擗

クム 說文挹也廣勻酌也

○酤

ウル カ ヒトヨサケ 說文一宿酒也又賣酒一曰買酒

通作沽

○搗 トク 韻會出尤韻又虞勻莊俱切解也

○孚 フ 說文卯字也一曰信也徐曰鳥之乳卵

皆如其期不失信也鳥抱恒以爪反覆其卵

○覆也

○怵 オモフ 說文思也一曰悅也

○婁 ヒク 出尤又虞韻龍珠切牽也一曰愚也

○瘼 ヤヒ 韻會不出此韻

○諏 ハカリト 說文聚謀也

○逾 コユル 山ナ上用浪ノ一凡說文越也或作踰趨

同通作踰亦通作俞師古曰進也

○徂 ユク 說文往也爾雅存也郭璞註云以徂

為存猶以亂為治以曩為鄉以故為今此皆

詰訓義有反覆旁通

○剗 エル 說文判也廣韻又屠也增韻剗也虛其

中

震

〇世三

フ

○稌 イ子 韻會虞勻說文稻也虞勻通都切義同

○稌 ホ 韻會註曰禾穗曰稌

○蘆 アシ 出前

○蘇 クサリ 韓信傳樵クサ後覺註クサ取草也又草也
水萍也出本草

○梧 キリ 出前

○蒟 カ 洪孤切 大蒜

○蒲 カ 出前

○瓠 ヒサコ 韻會出遇韻又虞勻洪孤切

○茶 クサ、ツホトチ 幽風鴟鴞詩

○苧 カ 說文一草也一曰葭中白皮師古曰葭

蘆也

○菰 コモ 韻會菰下曰說文雕菰一名蔣或作菰

○株 クサ 說文木根也徐曰入土曰根在土上曰

一又株孺短柱也

○榆 ミ 和名ヤニ

○黃 グミ 菜一

○芻 クサニクサ 說文刈艸也或作糶又加艸芻非

クサカリ
○和名カラク各乾草也

○萋 カラユモキ 說文草也○陸璣曰葉似艾白色長

數寸一名商一

○麩 フ 說文小麥屑皮也

○酺 フ 說文王德布大飲酒也

○餽 クチモラウ 說文寄食也又麩也○左傳昭七年

カユ
餽余クチモラウ口釋言云一饘也

○醐 ク 說文酪之精者也

○糊 リ 說文黏也或作粘今作一又模一漫良

○酥 リ 酪屬牛羊乳為之

○舖 クラフ 說文一日加申時食也師古曰以食食

クラフ
之謂之舖一曰食也

○帑 クラ 說文金幣所藏也又鳥尾與中庸樂爾

妻帑同見祭字下

龔

○襦

說文短衣

○縑

說文繪采色徐曰傳符帛一說帛邊漢制以為閉門符信前終軍傳棄下

○纓

說文翟羽飾衣一曰直裾謂之檐

○瑜

說文瑾一美玉也

○珮

說文珮一又一璉黍稷器禮記殷之六

○朽

說文一所以塗也秦謂之關東謂之鏝增韻一塗鏝器也因謂塗鏝為語龔土之墻不可也

○鑪

說文一方也一曰火函增韻又一冶也又熏器或作煨

○艦

說文舳一也一曰船頭前武紀註舳船後持拖處船頭刺權處

○爐

熏一方香一也火和名比多歧

龔

六

○弧

ユ

說文木弓也易弦木為一

梓
梓

○觚

カト
フダ
フダ

說文鄉飲酒之爵一曰觚受三升

者謂之

○𩚑

ア

說文魚罟也

○𩚑

ア

出尤韻又虞韻芳無切尔雅一翻覆車

網也又捕鳥網也

○鐸

ヤ

韻會鐸一矢名字林云魯矢通作姑

○鉄

ヨ

鉄

說文一莖斫刃也蒼頡篇斧也

左傳莊十年以金僕一射

○簠

出虞韻

說文黍稷圜器也○又虞勻

○模

イ

說文法也

○鑊

ツ

屬一韻會去聲宥勻音公○虞勻龍

珠切屬一劔名屬一和名豆流岐

○符

カ
タ
カ
タ
カ
タ

說文一信也一曰一者輔也

○

カ
タ
カ
タ
カ
タ

○

○約

ヨクヨク
ヨクヨク

記玉藻童子不履一註一屨頭也

○竽

說文一管三十六簧世本隨作一

會曰老子服文采帶利劍厭飲食而資貨有餘此之謂盜竽韓非解云竽者五声之長也竽唱則衆樂皆和大姦唱則小盜和故曰盜

竽

○盂

ホトギ說文一飯器也一曰陳名左傳宋公為

右一鄭伯為左一

○筍

エビラ會云箭室又竹名

○磬

トイヒ說文石可以為矢鏃又礪也

○及

ホコ說文一以投殊人也

○轆

轆一井上汲水木一作轆一

○甌

カメ出有韻又虞勻小罍也

○租

タスラ
スル說文田賦一曰畜也廣勻積也○

詩毛傳為也

朱 アヒ 月令乗一リ路駕赤駢ニ註色深ク曰一リ色ニ茂ク

曰赤ト

○銖 シ 銖一

○無 ム 入韻

○蕪 アハ ナ會一穢也 記坊記註云葑蔓菁也

○于 コク 路ヲ一ニ用、友カク

○迂 ニカ 說文避也又遠也曲也大也

○濡 ウル 韻會曰露濕也漬也一

曰滯也、石ケ 苔也在石曰石ニ才畷會

○殊 コトナリ 韻會一死也又異也

無晝夜之ノ 日本紀

老ヲクノ年ノヲ長キ冬ノユメ

○窳 ウカク 說文穿木戸也一曰空中也廣勻門

邊小竇

○俞 ユ 爾雅然也廣勻又答也

○渝 カハ 色ノカハルナドニ用 韻書曰變也

區

マキクカク 說文一、踦區藏匿也徐曰凡言一

者皆有所藏一曰處置也

紆

ハカルメ 說文一、誣也一曰縈也廣勻又曲

也勞也

輸

ツクスウス 說文一、委輸也廣勻又盡也寫

也增勻輸送又俗謂負為一詩箋墮也

俱

トモ 說文借也

乎

カヤ 哉ノカ奇也說文一、語之餘也徐曰凡名

麤

アラシ 韻會作麤說文行超遠也又大也疏

也又物不精也又略也微也通作粗俗作麤非禮記其聲一而厲

鋪

シクツ 韻會云一曰陳也布也詩箋云徧

也助和名古ヤ夜一云比太岐夜如衛士屋

嚅

ドモリ 韻會曰囁一、言也廣勻多言也

麤

○覲

ウカウ
子カフ

說文一欲也

○廠

揄同揄見上韻會揄下曰集韻或作廠
俗作廠非是

○嶮

サカシ

崎一〇增韻一山路

○蹶

タモトツル

韻會云蹶一行不進也

○鼯

ケムロ

鼯一

○呱

ナク

說文小兒啼也

○齟

齟一ハ全チガフト訓ス〇韻會語勻一齒不

相值也虞韻義同

○悽

ミヨフ

韻會尤勻又虞韻龍珠切悅也一曰一

一恭謹貌

三重韻之外

○ 踇

フトル
カタシテ

韻會跳ト跳躍也一曰偏舉二一尺

曰踇ト

○ 抔

ニタ

說文一盛土於裡中也一曰擾也徐

曰裡盛土之器也

○ 胸

ホシ

說文一脯脰也

○ 翎

說文一羽曲也

○ 擻

齊魯謂曰齒杷曰ト

○ 杆

韻會器也荀子杆圓則水圓杆方則水方

增勺浴器

○ 鈎

韻會罇ト樂器形如鐘

○ 邗

說文周武王子所封在河內野王是也

○ 譎

說文妄言也徐曰猶虛奢也

○ 嫫

星名

○ 味

クヂ說文一鳥口也

○ 株

トコラ博雅詛也

○ 踈

フリマ鳥跳行貌

左鸚鵡ト

○ 株

コシ說文好佳也

集韻朱衣也 ○ 魅 人名莊子有南榮

○ 投 ホ 說文軍中士所持及也通作受

○ 盪 ウダク 盤一旋流也選盤一激 一紆通

○ 陞 楊一秦藪名

○ 訐 ホコル 說文詭譎也鄭云誇也

○ 煦 アタカ 說文一日出温也

○ 諭 ヒツシ 爾雅牡一註即黑羝也

○ 蚰 カタツブリ 蚰牛也

○ 搜 ヒサキ 爾雅註楸屬 ○ 悞 ウラ 憂也

○ 腰 龍珠切說文楚俗以二月祭飲食也一曰

祈穀食新曰離 ○ 氈 毛布

○ 穰 イロ 求子猪 ○ 枹 說文棧也

○ 觚 フダ 通作觚 ○ 樟 山榆也

○ 乃 攻乎切說文秦人市買多得為

○ 恠 博雅恠恠怯也恐也憂也

○崕

崕カト山名

○闔

闔カト闔闔也集韻城門臺也

○涂

涂シス水名又爾雅月名十二月為一月

○捺

捺シス說文卧引也

○餘

餘イサホ鳥名爾雅鳥鼠同穴其鳥為ノ其鼠為ノ

○稜

稜イサメタス禾穗曰ノ

○誦

誦イサメタス說文大也一曰人相助也又諫也

○拊

拊イサメタス說文拊持也一曰舒也

○舩

舩フ子韻會舩也

○柎

柎フ子說文一鄂足也草木房為ノ一曰華

○枹

枹フ子說文擊鼓杖也增韻舊註亦作桴誤

今刪

○專

專フ子方無切說文布也

○稭

稭フ子徐曰一即米殼也

○泐

泐フ子說文編木以渡也○郭璞曰竹曰筏

○稭

稭フ子

○稭

小筏曰フト

○琴

今字 說文艸木華也釋文曰花之總名

○鄜

州名

○紂

ス 說文布也一曰鹿紂

○鼓

ツ 鼓聲也

○母

說文止之也會曰古言母猶今言莫

也通作無

○稿

廣韻稷稷謂之ト

○臙

フ 說文無骨腊也一曰大也

○懶

フ 說文覆也

○鼯

子 說文精鼠也

○躍

ユ 說文行貌 ○獸 𠂔 𠂔 屬

○濯

水名 ○瀘 水名

○鷓

鳥名鷓一和名於須賣止里唐韻云鷓

護田也

○鍋

ノ 韻會鐸鋸也

○

○

○玕

說文石之似玉者

○頊

說文待也

○頊

說文女字也楚人謂姊為頊

○甄

走也

○瑛 琨石之次玉者

○忤

說文憂也玉篇痛也

○盱

日始且出也○ヒタタ此訓不可用

○輸

輸舟名

○瑜 珣家也

○踰

踰媚貞

○箠 說文吹鞭也

○駢

駢良馬名

○駑 駑駘也

○慙

慙急速貞

○颶 大風也

○芙

芙蓉也

○璆 說文三采玉也

○麻

博雅磨庵也又酒名

○鵠

鵠水鳥好羣飛沈水食魚

○簾

說文精竹矛戟柄也一曰篋也

○璠

碧玉也

○驢 說文齊謂黑為驢

○瀘

水名

○纒 說文布纒也

○旅

說文黑色也韻會黑弓

○虞 韻會尤韻又虞韻力朱切窻也

以上韻會

○醪

韻瑞曰厚酒也

○颯

在大風也

○踰 越也

○稠

詩小旻抱衾與

○笄

籠也

○秭 韻瑞稻再生也

○麋

博雅麋也鹿子

○瘡

病也

○漚 韻瑞一雨貌

○嫗

韻瑞嫗婦也

○陲 韻瑞楊秦藪名

○鄭

韻瑞云說文挹也廣勻酌也

○踣

韻瑞馬蹠跡也 ○陳徐陵詩空憶長楸

下連蹠復連

灰韻

入韻字

○臺

○來

○才

○苔

○梅

○盃

○開

○哉

○隈

○臺

說文一、觀四方而高者、露、均、

獄名夏曰一、夜一墳也駱賓王詩、泉一

歐陽脩文、靈一、心也、華子、邪馬一、魏志

○隈

冬、道一、萬一、川一、同、八十阿、此道之八十、

飛火一、名所、一、每ノ一、

○灰

韻會曰又手也火既滅可以執持

○堆

耶摩一、大和也隋書

○煤

ス

○埃

塵也

○垓

國語天子居九一之田○又數也十萬

曰億十億曰兆十兆曰經十經曰一

○陔

說文階次也又重也

○魁

サキカケ
カシラ

韻會曰凡為首者曰一〇又曰

小阜曰一〇

酒一盃也、花一梅也古詩

○雷

イカチ
カミ

大忽一〇琵琶也唐書小忽一〇同上

○台

ホト

三台〇韻會支勻盈之切又友韻湯來

切三台星名

○媒

オカチ
ハカリ

說文謀也〇選射雉賦聞聲而

應一〇

事物異名

○崔

タカシ

說文大高也廣韻崔嵬也〇又姓也

○裴

姓也〇說文長衣貌

○儻

陪儻臣也通作臺左傳僕臣臺弥賤者

也

○駘

シ

說文馬銜脫也一曰駘馬也

○孩

イトケシ
シヤシ

說文小兒笑也、幼一

○能

カメ

韻會蒸韻又灰韻囊來切尔雅鼈三足

○虻

胡隈切說文本作蝻腹中長蟲也

○鮐 サメ 說文海魚名。○介雅河豚一名鮐。○

釋名曰九十曰背

○胚 ハム 說文婦孕一月也

○胎 ハム 說文婦孕三月也增韻又凡孕而

未生皆曰胎一日始也

○頰 ミミ 說文醜也集韻頰下也

○鰓 ウヅ 韻會韻瑞等不出此韻。○字彙曰一系

才切魚頰中骨又與鰓同畏懼貌漢刑法志

○脍 セシ 說文背肉也

○腮 ソトガ 頰也頰同見韻會頰下。龍一琴也

○哀 アハム 影ヲミタアカズモ月ノワフルカナ 龍一琴也

○歎 ナケル 說文訾也一日然也又歎声。○楚辭王

逸註一歎也

○擡 アケル 韻會曰博雅一擡動也又一舉

○跽 フム 跽也

○跽 フム 跽也

○裁 多 韻會制衣也又一度也○增勻刺也

衣 多 万 七

○才 ハエ フカ モチ 說文草木之初也一曰能也質也

廣勻又用也力也通作材也

○來 キル カル シラ ツト 廣韻至也又及也還也詩箋勤也又

呼也、此ヨ 召万二、カ 毛、解 召万二

朝鳥往カ 召万二、戀カ 召万三、キ 召万三

去カ 召万三、經カ 去カ 召万三、又還カ 不カ 召万九

客去君之及還 一 万九 鶯之往 一 万十

○栽 ウ 韻會生殖也廣勻種也

○猜 ウ 廣韻疑也增勻又測也

○猷 ウ 韻會韻瑞等不出此韻○字彙曰魚開

反平聲 癡

○談 タ 韻會譏戲也增勻譴也調也嘲也

○推 ウ 博雅控擿也○增韻又擲也

○按 ウ 韻會奴回切擊也又手摩也

○哈

ワラフ
エム

說文出笑也一曰楚人謂相調笑曰一

○錘

ミカク
キタラ

韻會銀也集句治玉也

○陪

ミツル
カモシ

韻會一曰滿也廣勻陪側也隨也

○接

チル
スル

爾雅朝也又重也
韻會出歌韻其下曰灰韻奴向切手摩

○徠

キタル

古文本來字又徠徠山名

○脛

ウツ
カヒスミ

韻會呼回切相擊也又喧聲李白文

○傀

ヲホイナリ
ウレハヒ

說文偉也廣勻又大貌美也盛也

○推

ヲス
スミム

通回切說文排也一曰進也增勻又

○惺

トシフ
カヒム

韻會調也一曰病也廣勻憂

○苔

コケ

、苔リ、タムケ、岩上ノ

○菱

子

韻會佳韻曰說文艸根也徐曰木枯

飛湍瀑流爭喧一

材キ 根也。○灰勻柯開切義同通作核
說文木挺也

○菜ヨモギ

說文蔓華也。○詩北山有ナ、古ヨモギ

○榲

韻會佳勻曰木名中曲之山有ナ木如
棠。又灰勻胡隈切

○槐エヒス

○枚カラ

說文幹也可為杖又馬鞭也。○徐曰

○梅ウメ

自條而出也枝曰條幹曰ト

初瀨ニヨリ

○蕞メヒキ

說文萑也益母草ナリ。○詩中谷有ナ徐

案爾雅註益母草也

○餽

不出韻會此勻。○字彙都回切蜀人呼

蒸餅為ト

○醅サケ

說文醉飽也。○酒未淨和名加須古メ

○杜詩樽酒家貧只舊一註醅未漉

○壘 モタイ 說文本作櫺龜目酒尊刻木作雲雷象

○盃 サカキ 杯栝同見二字註ハカヒノ峯ノウカト定家

○梳 ホシラ 韻會紙韻出又灰韻魚回切舟上帆干

○磴 ウス ツミ 出韻會隊韻○灰勻魚回切磨也又積

也前禮樂志美芳磴々即々孟康曰磴々崇積即々充實 和名須利字數 和名為去声

○瑰 冬 說文玃一曰園好○前相如傳玃一

師古曰即南方出火珠一曰瓊一石次玉

○財 冬ラ 說文人所寶也廣韻貨也

○璫 冬 說文玉器也

○簦 カサ 笠也 ○縷 服衣也

○罽 アミ 說文网也廣韻雉網也

○灾 イ 災同

○煨 ヲキヒ 說文盆中火一曰燂火曰燂一 和名

於岐火

○姦

韻會此韻不出。○字彙柯開切數也十

柳日毒十毒日ト

○恢

フホイナリ

枯回切說文大也

○回

カニカニ
ヨヨシ

說文轉也一曰邪也

幾

島

道

之阿

浦

島

逝

之阿

立

立回香ノ字入モ立回ノ二字ニテ讀ミ

○涸

サカホル

說文涸回也尔雅逆流而上曰涸

○迴

メケリ

回同韻會回字下曰或作一○字彙曰

同回

八十之島

浦

磯

里

三崎

須蘇

山ノノナリ筑波嶺ノノノ田井上讀リ

昔々ガ猶フルサトノ秋ノ月
ニラズ光ノ幾トモ定家

○頽

ノクキ

說文禿貌一曰暴風

○催

モヨラス
セニル

說文相擣也廣韻迫也增勻促也

○摧

クタク
イタル

ハム
トリヒニケ

韻會曰擠也一曰捫也一

曰折也增韻挫也抑也方言至也○詩室人交偏摧我○毛傳沮也

我胸者破而一而思フ氏今ハノコヲニ秋ノ色ヨ岑フク風ニ木ノハ陰キ定家

培ニス タス名韻會增也益也隄也助也治也壠也

開ヒラク トク說文開張也廣勻解也尔雅闢也

不サク朝ケ万ハ花ニ且一

該フナフ ノスル說文軍中約也 徐案字書備也

纒ワヅカ アサニ咸韻師咸切說文帛雀頭色一曰

微黑色○夾韻牆來切縵色一入曰增勻雀頭紫黑色也一曰暫也廣勻僅也又淺也

哉カナ ヤ說文一言之間也 徐案孔子君子

哉若人是為間隔之詞也柳宗元曰疑辭也

增勻又嘆辭也一日始也

雨ニ將サ關ハ一ヤ万四、目ム間ハ心コ間ハ一ヤ万七

入ニ又ル穢ノ草ハ一ヤ万七、戀ニ死ニ戀ニ死一一ヤ万十

物ヲ念ス一ヤ万十、渡ワ良ラ一ヤ万十、雲カ隱ル良ラ一ヤ万十

有リ一ヤ万十、忘ル一ヤ万十

○墮 ツル クニ 說文ニ下墜也又曲礼註墮順貌

○通作積頽 ○礼記檀弓頽乎其順フ

○莓 コケ 尔雅箭山莓註今之木莓實如テ鹿莓而

大可食又苔也

○徊 タチヤスラ 徘徊不進貌、徘徊ナリ一ヤ万三同四

○膺 ヤム ツカヤム 徒回切韻會膺膺馬痛通作墮詩我

馬膺膺亦通作頽膺頽病也郭璞註膺頽玄

黃皆人病之通名而說者謂之馬病失其義

也

○嵬 サカ 韻會魚回切高不平也爾雅石山戴土ラ

謂之崔ラ一ヤ○詩註土山戴石謂之崔ラ一ヤ又高

峻貌

○毳

韻會毳一、張羽貌本作毳毳毳鳥羽張

也通作毳

○皚

皚皚 說文霜雪之白也杜甫詩崖沈谷沒白

皚々

○偲

倉才切說文強力也詩其人美且一毛

傳才也○又支勻、見卞將一五、此外万三

偲ノ字シノフ讀 灰支兩勻ニ用ベシ

看卞一五万七

三重韻外

○絃

博雅纏一、束也增勻、又掛也

○胄

說文足大指毛也

○倅

說文奇ト非常也

○剗

カク 說文鎌也一曰摩也又曰動也

○穢

ウク 穢樂夏之樂通作陔

○斨

說文有所治也 又隕一高陽氏才子八

元名

○灸

ス 煤也

○箠

ノ 說文竹萌也 周禮醢人疏曰箭萌

者一名篠者也竹萌者一名蕩者也

○鯁

說文角中骨也

○唉

コウ 說文應也通作欸。五車曰怒也怒

聲一曰歎聲

○煖

ヒ 博雅一爆藝也一曰熱甚

○孩

爾雅豕四蹄皆白一註曰蹄蹄也

○稜

ユキ 說文周所受瑞麥一曰今小麥也

○駮

シ 說文馬七尺為一

○頤

カ 母一夏冠名通作追。禮記郊特牲

母追釋文云母音牟疏云母發聲

○鐵

ツ 說文下垂也一曰千金椎

○血

チ 說文疑血也

○坏

カキ 韻會牆也通作坏

玉一、柴一、草一

○坏

說文丘再成者也一曰瓦未燒一曰土器

未燒

○陴 地名

○鄮

說文右扶風鄮鄉

○鉞

說文大鎖也一環貫之者 增韻子母環也

○輻

ホツ 說文門樞謂之

○輻

不絕也 ○儻 說文相敗也

○股

臧回切說文赤子陰也又或作股見老子

○咳

徐曰日之光兼覆也博雅皆也咸也

○咳

爾雅山無草木曰

○臺

草名夫須也、白一、九小一

○顛

桑才切顛也

○涑

郎才切 說文水起北地

嶮

功一山名中江水所出有九折之坂

盩

盩盩器也 ○徘徊韻會曰徘徊便旋也

玫

說文火齊玫瑰也一曰石之美者

酶

韻會曰酒本曰一集韻或作梅

藿

草木華葉垂貌

纒

烏回切斷色絲兩紐中而紆之廣勻五色

偎

絲飾也 韻會愛也增勻又倚也

苒

胡隈切藥草防風葉也

旆

去声泰勻又灰勻叶蒲枚切陳琳大荒賦樹

賚

去声又灰韻落哀切與也

禡

五車韻瑞云說文祭也

每

美田也左傳原田

塵

塵也 ○每草盛也

杯

素也與杯同 ○焯盛也○詩菜

已暉々焯々

○郅 國名

○鬣

ヒゲウリス
ヒケヲホシ

髮シ多鬣或作思ニ。左傳宋華元

多鬣宋人歌曰于思ニ

○敦

イカレ

元韻都昆切。灰勻魚回切怒也詆

也

眞諄臻

入韻字

○春

○濱

○津

○神

○人

○鱗

○鶉

○椿

○蘋

○蓴

△賔

△民

△鄰

△銀

△珍

○春

ハ

古里ノ花ト月トニ事トハシ
是ハ三ニ代ノアリニ春カト 定家

○濱

ホリ

磐代ノ一、大淀ノ一、吹上ノ一

住吉ノ一、真野ノ一、御熊野ノ一、滋賀ノ一

眞

六

○聖

高ト、長ト、喚續ト、有度ト、大崎ト
倉無ト、清白ト 六六

○津

津ツ、難波ト、秋田ト、伊与ト
說文水度也周礼註潤也

○神

神カミ、高城ト、片岡ト、大原ト
一ト、言ト、五月ト、蠅成ト、諸ト、天津ト
月讀ト、大原ト、山ト、重ト

地ツチ、同、海ト、道祖ト、樹ト、木ト

○人

真マコト、文選、婦メノ、和名、山下ト、氷ト、嫖也
閻カトモリ、秋宮ト、遠里人ト、釣ト、旅ト

○鱗

名、片カタ、諸モロ

○鶉

鶉ウラ、カリ人ノ袖コソウダテニホレス
ツユフカクサノ里ノ一ニ定家

○椿

韻會椿也一曰木槿又莊子大椿八

真

〇三

千歲為春八千歲為秋、白玉ハクキョウ、山ヤマ、樗シ也

○籟 ウキクサ 大萍也

○蓐 ヌナハ 韻會曰蒲叢也今人借為蓐菜字又子ヌナハ

見蓐字註

○賓 ミラウトツキルニカフ 說文所敬也一日導也廣ミチビク

韻迎也列也導也增韻客也

○民 タミ 詩靈臺箋云民冥也疏云冥冥無知也

人係和名、御後日本、蘇墨也

○鄰 トナリ 韻會曰說文五家為一、一曰近也タニ

○論語德不孤必有レ、朱註、猶親也

莫賢圖隣万

衣打ヒキゾ風ヲニ名クル指ハ

○銀 ニガキ 酸サ、鷺也ギ、桑ニ、霜也ト、鄭谷詩

○珍 タカラ 韻會寶也又貴也重也美也禮ニ

記儒行席上之レ註善也○上珍ト書テイニハ

ノニチト訓ス、一兒日本紀ウツキ子ヲ云

○吟

ウ子
アセ 韻會上聲軫勻出○又真韻之人切
溝上涂也又田界也

○磧

イニエ 博雅礎磧磧磧也
說文城內重門也又周禮註一猶塞

○闔

カド
フサト 也
說文屋宇也賈逵曰室之奧者後人

○宸

ミヤ 指帝居曰一ト
說文屋宇也賈逵曰室之奧者後人

○塵

チリ
アト
ヒサシ 爾雅久也
六ノ、游リ霧也

○秦

吹ハラフ風
ツモレ木ノ下ノ 梅ノ花コノコロ
定家 玉一雪也
州名

○困

ク 說文廩之圜者增韻又輪一屈曲盤庚
山在蜀

○閩

ツラ
アホ 越
說文秋天也○仁閔覆下則稱曼

○幽

天爾雅註曼悠也
地名邠同

○垠 キレ 出文韻又真勻疑斤切岸也一曰界也

○澹 ホトリ 說文水厓也

○莘 ホトリ 國名○細莘藻草

○楯 シヅミ 韻會軫勻出○真勻詳運切闌檻也

○郇 トキ 國名

○辰 トキ 龍用

○晨 アセタ

○寅 トラ 又爾雅進也

○旬 アミ子 韻會徧也十日為一

○辛 カノト 又辛痛也

○申 サルカサスル 廣勻又重也增勻又明也闡也

○倫 トキカラ 韻會曰輩也道也道理也等

也此也類也又次序也

○歎 ウサキ 人名秦穆公時有方歎善相馬

○魏 ウサキ 說文狡兔也

○麇 クニカ 韻會見麇字註說文麇也鹿屬○麇

麇同○鹿用

○獯 カシソ 韻會先勻獯同又真勻符真切獯之別名

○嬪 ヨツカ 爾雅婦也 翠下馬也

○麟 仁獸 翠下馬也

○臣 ヒ 君作中

○倝 ワシム 韻會震勻○又真勻之人切字林養馬者又丞真切倝子童男女称

○親 ミソアタリ 韻會愛也近也躬也至也 チカレ ウツクム

ハラカフ 族

○荀 クニ 姓也○說文章也

○鷓 キス 爾雅雉西方鷓

○甄 シキツリ 先韻替延切○又真韻之人切陶也察

アキラカ 也又明也○又姓又地名

○螭 アキツム トホウ

○身 ミ 說文躬也爾雅我也親也

繫ニギ万四枝也

○唇 クキル 韻會口端也俗作唇誤唇驚也

○馴 ナレニ多ク 說文馬順也廣勻擾也從也善也

○睨 ニタキ 說文目動也

○眴 韻會去聲震勻瞬同瞬字入獨韻註曰

本作曠或作一

○貪 キハレ 原憲曰無射謂之ト○文選吳都賦註

貪窮也

○噤 ヒスカレ 左傳口不道忠信之言為一集韻愚也

○噤 ワラフ 韻會笑自

○顰 ヒム 韻會眉蹙也

○詢 分リコト 韻會謀也咨也

○夤 ツム 說文敬惕也又夤緣連也通作寅余

雅敬也

○瞋 イカル 增勻怒而張自也一曰盛也

○呻 サユラ 韻會曰說文吟也徐曰声引氣也又

禮記學記教者呻其佔畢註吟誦也

○娘

ハラム 說文女妊身勤也

○仁

ウツクニム 說文親也

ホトケ 能一。選頭陀寺碑文註天竺曰

釈迦牟尼此言能一

○姻

ミトクニム 婚一

○裡

ニツリ 說文潔祀也

○痒

ヤヒ 說文寒病也

○諄

ニコト イタル 韻會告曉之熟也廣韻至也誠懇

貌通作肫禮記肫々其仁程氏曰厚也朱氏

曰懇至貌

○趁

ユユル コエム 韻會震韻又真韻陟隣切一趨行不

進也又直珍切越履

○論

ハカル コトガリ 韻會元韻。又真韻龍春切言有理

也倫也又議也

○諛

ツギム 敬也或作諛

○巡

巡ハル 韻會ハ者循也又逡ハ卻退ハ貞○杜カ詩ニ
定幾テイキ 逡シュン

○掄

掄エラフ 韻會元韻擇也又真韻龍春切義同

○臻

臻イタル 韻會至也一曰及也

○薪

薪タキ 廣韻柴也 御カキ

○筠

筠タケ 韻會曰于倫切說文竹皮也○杜カ詩柴
門空閉鎖テ松ニ是即指テ為竹ト也

○榛

榛ハシ 韻會果實如小栗又木叢生貌

○擯

擯カサル 卑民切一擯

○巾

巾カサル 名也 領ヒ一レ方衣ノヒナリ カサル車ヲカサルニ用
天津ニ方 木頭カウムリ一延喜式、山ノ霧也出ニ瑣言

○衲

衲ヨロヒ 韻會戎衣也又純也

○緝

緝ツリイト 韻會釣魚繫也○爾雅綸也一曰
錢一○詩註繩也

○珉

珉カサル 說文石之美者禮記聘義君子貴玉而
賤一似玉而非ナリ

○璣

○璣

○璘

韻會一璘文貌一曰玉文通作璘

○鈞

韻會三十斤也一曰陶旋輪師古曰陶家名轉者為一又大一曰天也

○均

韻會平徧也廣勻平也余雅易也

○循

韻會行順也善也又循々次序貌又依也沿也巡也遍也

○勻

韻會少也一曰均也徧也齊也

○遵

說文循也廣韻又率也行也習也又余雅一羊惠註云實小而圓紫黑色疏云一一

○屯

韻會難也廣韻又厚也增韻又吝也

○淪

韻會小波為一詩傳水風成文轉如輪一曰沒也

真

五

○淳

スホキ

韻會一曰質也朴也集韻清也

○醇

アツ

說文不澆酒也廣勻釀也

○純

イトモツハラ

イタルアツ

韻會絲也全也粹也篤

也大也至也好也文也誠也和也

○泯

ホ

韻會軫韻又真韻弥鄰切滅也詩靡國

不

○頻

ツネリ

韻會曰註見卑民切瀕字一曰一數也

又急也又連也

○填

ミル

見先韻又真勻知鄰切塞也一曰定也

歷也又他鄰切久也

○陳

フル

ツラヒ 橫一遊仙窟

○伸

ノケル

說文屈伸廣韻舒也又直也毛傳極也

○真

ヤマト

說文僊人變形而登天也徐曰一者僊

也化也一曰實也、胡王忽一鷺也事物異名

○因

韻會就也一曰仍也又託也毛傳親

真

五

椰 昆万 片 昆万七

○湮

シツム

說文没也爾雅落也

捌脱 肌也

○煙

フダ

韻會塞也或作烟通作堙

○新

アラタキ

春風ノ氷ヲハラフ池水ハヤトシ
月ノカゲモアラタニ 定家

○皴

シム

韻會皮細起也

○振

アラタキ

タケニ アツシムト
スラ フク ウク

韻會震韻又真韻之

人切振々盛也威武也又厚也又振々羣飛
貌又舉也救也奮也又動也

○稔

ウズル

韻會軫韻又真韻之人切種稔也

○鎮

シツム

韻會震韻又真韻知鄰切周禮天府國

之玉一註玉瑞也或作填又安也又戍也

○贊

イツシ

韻會紆倫切美好貌

○洵

ナマ

說文過水中也尔雅過為一又揮涕也

真

五

魯語無洵涕註無聲出涕為一涕

○麟 カシ 說文車聲

○粼 イレミ 說文水生厓石間一也

○閭 カス 說文和悅而諍也一曰語也廣勻

又中正之貌

○彬 一一 說文文質備也

○峒 カシ 說文嶙一 番一橋也

○迤 カス 韻會一 邈也一邈難行不進之貌

○逡 カス 韻會復也退也一曰一巡行不進

貌又介雅愧慙也

○蓊 カシ 說文草盛貌○詩桃夭其葉一一

○恂 カシ 韻會曰信心也一曰樂也慄也增

韻嚴謹貌

○窀 カシ 韻會葬之貌一曰長埋謂之一長夜謂

之窆

○續 カシ 韻會一紛雜乱之貌一曰盛也

漆

漆

韻會一一衆也。○詩室家一一箋云子

洗

洗

說文致言也。○詩冬斯羽一一詩註衆
多也。○朱註曰一一和集貌

三重韻外

○頽

大頭

○竣

トニル

止也伏也

○越

行越一也西京賦大雀トク

○珣

冬東夷所貢之玉也

○紉

說文園采也禮記雜記紉以五采ヲ

○輶

冬本作輶一曰下棺車曰ト

○昀

墾田也

○蝮

ヲ子

說文蛇屬

○侖

才ト說文思也

○惇

ト

說文黃牛黑

唇也

○謹

亦矛屬也

○槿

木名○ムクゲノ時ハ叻韻ハナリ

○琅

石之似玉者

○汎

悲中切西極之水

○鬪

鬪也廣韻鬪爭也

○畏

畏也又釣也○瘠

病也

○恣

集韻自勉疆也

○璉

說文石之似玉者○帽

飲馬索今之馬

○蹠

○蹠

動也

○矜

石不平貌又曰礪也

○椳

屋椳也兩楹間謂之ノト

○籟

余雅所以鼓ノト謂之ノト

○縝

密緻也

○麋

牝麋也

○駟

馬陰白雜毛

○堙

土山也

○嶙

嶙峋深崖貌○湔

水清貌

○瞬

目精也一曰視貌○宰

神名

○媯

殷諸侯

○阡

陵名

○痒

寒病也

○药

于倫切，芟也，茅根也。

○纁

說文持綱紐也。○柁

按字書，木似樗。

○鵠

介雅九屬

○蕓

水葵也。今文通作蕓。○詩：薄采其蕓。

註：鳥葵也。江東名蕓菜。

○霏

悲中切，璘，玉光色。

○朘

韻會：朘，和也。

○神

多手升人切，介雅木自弊。

○網

一縵麻象

○氤

一氤氣貌

○鱗

疏臻切，魚尾長也。○洗

說文行貌通。

作駢詩：征夫

○駢

馬衆多貌

○牲

說文衆生竝立之貌。徐曰：竝生而齊盛也。

若鹿角然

○藝

有藝國名

○粃

韻會：粉滓也。一曰粥凝。

○煖

說文進也

○齋

紆倫切，水深貌

○儻

ウヤクシ 韻瑞恭也

○信

ホシ 犬吠聲

○輶

ツヤル 韻瑞連也

○樵

ヤチ 樵也

○俊

アタリ 改也

○膾

セヒ 夷真切夾脊

肉通作質

○磳

カシ 韻瑞難

○斲

大麓也

○斲

ハヤ 齒根肉

○听

ワラ 笑貌

○徇

ウチ 使也一曰

徧示也

○營

ニク 韻瑞墾田也

元 元 痕

入 韻 字

○原

○源

○垣

○園

○門

○村

○坤

○軒

△元

△昏

○原

ハラ モトク 韻會曰高平之野又爾雅再也又

多 推原也易原始要終

天ノ 海、和田、高天

國 一、細竹

妹カリト我通路ノシノス、カヨハバナビケ我ニ
万七

○源

ミチモト

水ノ一、氏ハ一

○垣

カキ

于權切墻也

アケノ玉一、中一、宮一、玉一、柴一

三ツバー一、花ノ一、一重一、柴ノ袖一

花ノ三ツ一、岩一、松一、芦一、御一

卯花一、スキ一、菊ノ一

○園

シ

御一、花一、桃ノ一、梅一

竹一、桃一 是舊迹也 一条北大官西 ○愚按ニ

旧迹ニ非片可用所謂桃李園也

志賀ノ花一、宇治ノ花一

ムカシ見シ人ノナミタヤツユナラニ
世ヲ宇治ヤミノアキノ花一

○門

カト

説文聞也 萩名門也

我一、杉タテル一、松ノ一、杉ノ一、妹ガ一

松タテル一、柴ノ一、市ラナス一、セテガ一 夫也

水ト万七、アカシノ大ト万三、湍ト万六

○村

クラ、ニ、ハ、味チハ、阿ア遲チト書

オキニハカモメヨバヒテ 邊津ハ方ニ

○坤

ヒツツル、乾ツ

○軒

韻會大夫以上車也一曰檐宇之

未曰ト取車象也魏都賦註長廊之有窓也

連ト文選海賦註一舉也銑曰一飛鳥

○元

シメタカシモト 韻會始也高也大也又長也

首也

○昏

クラン、黄タカ朝ラ

○宛

韻會上聲阮韻○元勻於袁切屈草自

覆又一縣又大一西域國

○藩

ニカキ 說文屏也廣韻籬也

○溢

韻會去聲阮韻○又元韻蒲奔切水名

在潯陽一曰水溢也

○崦

崦一也

○垠

キ 出韻會文韻○又元韻五根切厓也廣韻一垠也或作圻字彙圻垠厓岸也

○沅

水名

○藩

ツカ 博雅一垠冢也孟子東郭藩間

○暄

アタカ 說文溫也

○溫

アタカ ヤハラク ヤハラカ ヨシ 韻會燭也和也又善也良也柔也暖也又習也

○暾

アサヒ 日始出貌

○媛

說文台國之女周棄母字也詩姜源註

有邵氏女

○鼈

カメ 說文大鼈也 鶴

○蚺

ヘリ 揚子一其肆矣註蚺蜴也

○袁

說文長衣貌又州名又姓

○猿

サル 友也、木ノ葉一、木傳一

トノ井一、有巨万、淺一、万

見世一物ヲ万十

鴛 フミ

池ニスル

冤 ニムル

說文屈也廣韻枉曲也

鵠 ハク

韻會一鵠鳳屬

怨 イタ

願韻出○又元韻於袁切讎也又恚也

昆 アニコノカニアキヲ

韻會同也又後也兄也明也

鷓 チ

弟 チ

韻會鷓雞也爾雅雞三尺為鷓

註曰陽溝巨鷓古之名雜楚辭鷓雞嘲嘒而

悲鳴

鯉 ウラコ

爾雅一魚子註云凡魚之子總名又大

魚名莊子北溟有魚其名為一

孫 ミコ

韻會日子之子曰一徐曰遜也又烏孫

西戎國名又織女曰天

天 アマ

獮 サル

韻會猴一獸名

豚 イノコ

元

卷

○賁

虎一 韻會冥韻○元韻通昆切勇而疾走曰虎一樂記虎一註憤怒也

○闇

カモリ 說文一常以昏閉門吏也

○樊

カコニガキ 說文驚不行也徐曰驚猶繫也鷹隼之屬見籠不得出以左右攀引外也廣韻一籠也一曰山邊也余雅藩也註謂藩離疏引孫炎曰一圃之藩也

○鷓

キシ 爾雅雉西方一○七其韻元韻義同元韻

○瘼

アト 祖昆切 雨一、水一、舟一、血一、帝一、朝一、月一、墨一、波一、燒一、辭一、苔一 共出韻書

○臆

寒韻枯官切○又元韻苦昆切臆也聲也

○髡

カロ 說文鬻髮也

○覓

タヒヒ 人字万十六

○躡

タシラ 說文獸足

○腎

井サライ

說文腎也

○跟

クニス

說文足踵也

○暖

大目也。韻會不入此韻。

○援

ヒラ

韻會引也增韻拔也廣勻牽也取也

○喧

カヒヒシ
ナク子

喚子鳥鶯杜鵑鴈等ノナク喧空

シ用

雲カクシ、ナトカ不來、ナカヌ万ハ

老キシ万十元、鴈カ之子所キコユル出コト万十

○言

コト

兼カ、矢ヤ、誓セ也、イ、祝イハ

私

○掀

ヒラカガル
アゲ

說文舉出也一曰引也廣韻以手

高舉也

○騫

トグ

說文飛貌。韻會曰騫騫二字不同騫
从馬去乾切註馬腹熱騫从鳥虛言切註飛

貌

○捫

ナツル
モツ

說文撫持也

○躄

タムル

說文踞也

○奔

ヒル

韻會走也

○犇

ヒル

韻會曰按說文奔字古作一禮韻重出

奔字

○論

ハカル トク オモフ

說文議也毛傳思也又論語註疏序

解正義云綸也輪也理也次也○廣韻說也

○婚

ヒル

說文婦家也禮娶以昏婦人陰也故

○噴

說文吐也一曰鼓鼻

○爰

ヒク コニカハル ナスカナヒ

韻會曰說文引也爾雅于也又

尔雅爰々緩也又行也為也哀也又前張湯傳爰書師古曰一換也

○歎

說文次氣也廣韻吐也

○恩

オクミ

韻會惠也恩澤也愛也

○吞

ノム

○繙 ヒロク 說文寬也繙ハ風吹旗也一日絲亂又

繙也 莊子孔子ハ十二經ハ

○反 カス 韻會阮韻○元韻孚袁切平反也禮記

禮有報而樂有反

○𦵏 ヲロカ 韻會木始生貌一日愚ハ無知貌

○掄 ニラフ 擇也

○根 モト 岩カ、松カ、管ノ、足タラ千子万上

○蓀 說文香草也

○蘊 韻會上聲吻韻○又元韻烏昆切蘊藻

節中生葉

○萱 ウズレタ 說文令人忘憂草也

○礬 韻會山ハ花名江南野中小白花號鄭

花ハ一名山ハ

○繁 シラキ 說文白蒿也

○頰 說文青ハ似莎香

○健 カキ 韻會先韻又元韻居言切集韻或作健

捷籀作齧

○鈍 ケ 韻會不出此韻

○禪 シ 說文惛惚也本作惛今文作一廣勻藝

衣司馬相如傳著犢鼻一

○玲 ケヒモノ

○盆 ホトキヒタス 說文盎也釋文一淹也

○樽 樽同

○鞬 ウネ 說文所以戢弓矢也

○幡 フタ 垣津 フタ 万七、スミヨレノ淺沢小ノ、フタ

棚 フタ 万

○𪔐 コシキ 韻會上聲銑韻語蹇切周禮考工記註

無底甌也。又元韻魚軒切周禮義同又地名

○幡 ヒモ早 說文宗廟火熟肉

○輶 博雅輶一箱也漢書註車之蔽也

○墳 ツチノ

說文樂器也。土爲之六孔本作壘。

○幡 ハタ

說文幡胡也。徐曰旝幅之下垂者也。

○輶 カ

輶也。

○璠 フ

說文璠魯之寶玉。

○琬 ワン

說文石之美者。一曰石似珠。

○帑 タウ

於袁切。說文幡也。

○煇 アキ

微韻吁章切。元韻戶昆切。赤色。

○燔 フ

說文藝也。又炙肉曰燔。毛傳加火。

○燉 アキラカ

說文明也。

○番 カハル

韻會獸足謂之。一又數也。次也。重也。又

遞也。更也。カスル

○煩 ワツラ

イタル

韻會熱頭痛也。又勞也。悶也。不

○繁 フホヒ

ニシタル

簡也。堀川百首。蚊遣哥。涼ミ

○蕃 ニゲレ

ニゲレ

韻會草茂也。亦忘也。又滋也。

○霰 フホヒ

ニシタル

霞霜雪煙雨露。雲草木ノニゲキニ用

○翻 ヒルガム トク 翻同飛也又反覆也

○渾 ミユル ミトカシ 韻會一曰渾下貌座韻渾濁一曰圜貌

○尊 タカシ タツトノ ミトトシヤラ 韻會高也廣韻重也敬也

イソカシ フルノ ミトハ 石上振乃一者 万六

○存 トク ミシムス ナカス 韻會恤問也一曰雅在也又察也

○敦 オホイニシニル 韻會怒也訖也一曰誰何

一曰六也廣韻又迫也

○屯 アユル 韻會真韻○元韻健運切聚也

○皖 ワカユル 韻會阮韻○又元韻於袁切一一龍

貌又一蛇也

○汙 ナカ 韻會文韻○又元韻戶昆切水流

貌

○媛 ミヤヒヤカ ヒク 韻會去声霞韻○又元韻干元切嬋

一曰牽引貌○按スニ一ノ字古来ヒメト

訓ス霰韻ニ美女也註ス尔雅ニ美女ヲ爲レト
註スルヲ以テ見レバヒメノ時ニ去聲タルベシ

○爰

サ、ラ、エ

說文潺水聲○韻會先韻○又元

韻千元切

三重韻外

○墩

另韻會平地有堆者爾雅丘一成為敦墩通

○惇

厚也

○淳

三說文畫弓也廣韻天子弓也

○蝻

韻會蟹不安定貌

○啍

說文口氣也集韻作噉大車重遲貌

○焯

アキカキリ說文明也

○忱

ニダル、ウレフ韻會同也亂也憂也
イキトホル

元

○璊

冬玉經色也

○璊 謨昆切說文松

心木又武元切以心又木各

○裋

褐衣也

○輶 冬說文卧車也

廣勻一輶車

○惛

冬說文不憭也廣韻不明了也集韻或

作恨

○殓 冬替也集勻於也

○羴

羊角大者可為器

○洹

干元切水在齊魯間

○捷

說文捨牛也

○捷 冬舉也

○報

博雅報摠引也廣韻急引也

○報

說文車革前飾曰

○蟠

說文鼠婦也

○昴 冬周人謂昆曰昴

○蝨

說文蟲之總名也或作蠃腿通作昆詩

草木昆蟲師古曰衆也又鄭玄曰昆蟲明蟲也

○藁

謨昆切說文赤苗嘉穀也爾雅註今梁穀也

元

○ 蝻

蝻キリ | 蘇キリ切方言靖蛭向楚謂之蝻
○ 字彙キリ靖蛭碎也

○ 養

爾雅須一蒸郭璞云似羊蹄葉細味酢可
○ 盟 烏昆切日出而溫

○ 璠

人名
○ 楛 呼昆切合楛木名
○ 駮 爾雅駮馬白腹

○ 蠶

重蠶為一再蠶也
○ 椽 援キリ同方言一篲所以絡絲者

○ 起

于元切說文田易居也

○ 暄

許元切大目也

○ 椽

居言切一子樗蒲名

○ 舉

丘言切舉也

○ 筭

魚斬切大蕭也通作言キリ爾雅大者謂之言

○ 饗

說文阜食キリ

○ 筭

韻瑞曰竹器以資寒修者

○ 恒

日氣也

○ 恒

貉類

○輓 ○縕 ○輪 ○昏 ○磨 ○圈

兵車後廐

○蹇

走貌

赤黃間

○庀

居也

舟也

○侖

昆一天形

月不見也

諾昆切桃花賦温一可熏

韻會元韻去元切見捲字下。先韻捲字

註曰驅圓切屈木盂也或作下禮註杯圈註

下屈木盂為卮匱之屬又去元切屈木也

